

2018年漁業センサスからみた

大阪の漁業

海面漁業調査（漁業経営体調査）報告書



漁業センサス

大阪府総務部統計課

ま え が き

この報告書は、農林水産省所管の基幹統計調査として、平成30年11月1日を調査期日として実施した2018年漁業センサスの調査結果のうち、海面漁業調査に係る漁業経営体調査の主要な調査項目について大阪府の結果概要をまとめたものです。

結果概要では、漁業経営体や漁業就業者の状況についての数値を紹介するとともに説明を加えています。

また、漁業経営体や漁業就業者に関する統計表を掲載しています。

本報告書が大阪の水産施策に関する基礎資料とされるほか、関係各方面において、ご活用いただければ幸いです。

最後に本調査の実施にあたり、府内各漁業協同組合の方々をはじめ、本府水産課や各市町の皆様方に多大なるご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げますとともに、今後とも本府の統計行政に一層のご支援、ご協力をいただきますよう、お願いいたします。

令和2年3月

大阪府総務部統計課長

2018年漁業センサスからみた「大阪の漁業」

目次

利用者のために

I 調査の概要	3
II 利用上の注意	
1 今回公表の数値について	5
2 統計表及び解説文中の記号等の見方	5
3 用語等の解説	5
4 地方選定漁業種類について	14
III 大阪の漁港と漁業協同組合	15

調査結果の概要

1 漁業経営体	
(1) 経営体数	18
(2) 経営組織別漁業経営体数	19
(3) 市町別漁業経営体数	20
(4) 販売金額1位の漁業種類別漁業経営体数	21
(5) 営んだ漁業種類別漁業経営体数	22
(6) 販売金額1位の漁獲・収穫魚種別漁業経営体数	23
(7) 営んだ地方選定漁業種類別漁業経営体数	24
(8) 漁獲販売金額階層別漁業経営体数	25
2 漁業就業者	
(1) 年齢階層別漁業就業者数	26
(2) 自営・雇われ別漁業就業者数	27
3 全国における大阪府の位置	
(1) 漁業経営体数	28
(2) 保有漁船隻数及び総トン数	28
(3) 漁業就業者数	29
統計表目次	31

参考資料（調査票様式）

- 様式調第1号 漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）
- 様式調第2号 漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）

利用者のために

1 調査の概要

1 調査の目的

2018年漁業センサスは、我が国漁業の生産構造、就業構造並びに漁村及び水産物流通・加工工業等の漁業をとりまく実態を明らかにするとともに、水産行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的としています。

2 根拠法規

2018年漁業センサスは、統計法(平成19年法律第53号)、統計法施行令(平成20年政令第334号)、漁業センサス規則(昭和38年農林省令第39号)及び平成15年5月20日農林水産省告示第776号(漁業センサス規則第5条第2項第1号の農林水産大臣が定める湖沼等を定める件)に基づき基幹統計調査として実施しました。

3 調査期日

平成30年11月1日(5年の周期調査、前回調査:平成25年11月1日)
(4の流通加工調査は平成31年1月1日(前回調査平成26年1月1日))

4 調査の構成

海面漁業調査、内水面漁業調査及び流通加工調査で構成

海面漁業調査のうち、漁業経営体調査は農林水産省が都道府県(大阪府)を經由して行う調査

都道府県経由調査以外は国が直接担当する調査

5 海面漁業調査に係る漁業経営体調査(都道府県(大阪府)経由調査)

(1) 調査対象

海面に沿う市区町村(漁業法第86条第1項の規定により農林水産大臣が指定した市区町村を含む。)にある海面漁業に係る漁業経営体

<大阪府の海面に沿う市区町村>

大阪市(西淀川区、北区、此花区、港区、大正区、住之江区)

堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、高石市、泉南市、阪南市、忠岡町、田尻町、岬町の計12市町

(2) 調査事項

漁業種類、使用漁船、養殖施設その他漁業経営体の経営の状況

個人経営体の世帯の状態及び世帯員の漁業就業日数その他の就業状況

(3) 調査の組織系統

農林水産省－大阪府－府内沿海市町－統計調査員－調査対象

(4) 調査方法

統計調査員が調査対象者に調査票を配布、回収しました。

調査対象者の協力が得られる場合は、オンラインにより調査票を回収する方法も可能としました。

調査対象者から面接調査の申し出があった場合には統計調査員による面接調査の方法をとりました。

(5) 集計方法

有効回答となった調査票を結果表として集計

〈参考：大阪府有効回答数〉

調査票配布数 520	有効回答数 519
------------	-----------

※有効回答数とは、「調査票配布数のうち、適正に回答され、①回収できた調査票の数及び②調査票の回答必須項目に一部未記入があり、回答が得られた項目との関係で補完することが可能な場合に必要な補完を行い、未記入が全て解消された調査票の数」をいいます。

6 漁業センサス全体の調査の概要と調査の全国結果

農林水産省のホームページで公表しています。

<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/fc/index.html>

Ⅱ 利用上の注意

1 今回公表の数値について

今回公表の数値は令和2年1月17日に農林水産省が公表した確定の数値を基に作成しています。

また、この数値は漁業経営体が属する各居住地・漁業地区別の集計に基づいています

2 統計表及び解説文中の記号等の見方

「0.0」： 端数四捨五入のため数値が単位未満となっていることを示しています。

「－」： 調査を行ったが該当する事実がなかったことを示しています。

「x」： 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないものとして秘匿処理（「x」表示）を行ったものです。

本報告書に掲載の統計表は農林水産省作成の秘匿済み統計表です。

構成比： 四捨五入のため合計が100%にならない場合があります。

3 用語等の解説

海面漁業	海面（サロマ湖、能取湖、風蓮湖、温根沼、厚岸湖、加茂湖、浜名湖及び中海を含む。）において営む水産動植物の採捕又は養殖の事業をいいます。
過去1年間	平成29年11月1日から平成30年10月31日の期間
漁業経営体	過去1年間に利潤又は生活の資を得るために、生産物を販売することを目的として、海面において水産動植物の採捕又は養殖の事業を行った世帯又は事業所をいいます。 ただし、過去1年間における漁業の海上作業従事日数が30日未満の個人経営体は除きます。
大海区	海面漁業生産統計調査の表章単位で、全国の海域を9区分しています。それぞれの境界線については、大海区分図（13ページ）のとおりです。 大阪府の市区町村は瀬戸内海区に属します。
漁業地区	市区町村の区域内において、共通の漁業条件及び共同漁業権を中心とした地先漁業の利用等に係る社会経済活動の共通性に基づいて漁業が行われる地区をいいます。

漁業集落	漁業地区の一部において、漁港を核として、当該漁港の利用関係にある漁業世帯の居住する範囲を、社会生活面の一体性に基づいて区切った範囲をいいます。
経営組織	漁業経営体を経営形態別に分類する区分をいいます。
個人経営体	個人で漁業を営んだものをいいます。
団体経営体	個人経営体以外の漁業経営体をいいます。
会社	会社法（平成17年法律第86号）第2条第1項に基づき設立された株式会社、合名会社、合資会社及び合同会社をいいます。 なお、特例有限会社は株式会社に含みます。
漁業協同組合	水産業協同組合法（以下「水協法」という。）に基づき設立された漁業協同組合及び漁業協同組合連合会をいいます。 なお、内水面組合（水協法第18条第2項に規定する内水面組合をいう。）は除きます。
漁業生産組合	水協法第2条に規定する漁業生産組合をいいます。
共同経営	二つ以上の漁業経営体（個人又は法人）が、漁船、漁網等の主要生産手段を共有し、漁業経営を共同で行うものであり、その経営に資本又は現物を出資しているものをいいます。これに該当する漁業経営体の調査は、代表者に対してのみ実施しました。
その他	都道府県の栽培漁業センターや水産増殖センター等、上記以外のものをいいます。
経営体階層	漁業経営体が「過去1年間に主として営んだ漁業種類」及び「過去1年間に使用した漁船のトン数」により、次の方法により決定しました。 ア 初めに、過去1年間に主として営んだ漁業種類（販売金額1位の漁業種類）が、大型定置網、さけ定置網、小型定置網及び海面養殖に該当したものを当該階層に区分。 イ アに該当しない経営体について、過去1年間に使用した漁船の種類及び動力漁船の合計トン数（動力漁船の合計トン数には、遊漁のみに用いる船、買いつけ用の鮮魚運搬船等のトン数は含まない。）により区分（使用漁船の種類及び使用動力漁船の合計トン数により、漁船非使用、無動力漁船、船外機付漁船、動力漁船1トン未満から動力漁船3,000トン以上の階層までの16経営体階層に区分。）。

漁業層	以下の各層をいいます。
沿岸漁業層	漁船非使用、無動力漁船、船外機付漁船、動力漁船10トン未満、定置網及び海面養殖の各階層を合わせたものをいいます。
海面養殖層	海面養殖の階層をいいます。
中小漁業層	動力漁船10トン以上1,000トン未満の各階層を合わせたものをいいます。
大規模漁業層	動力漁船1,000トン以上の各階層を合わせたものをいいます。
漁業種類	漁業経営体が営んだ漁業種類をいいます。
営んだ漁業種類	<p>漁業経営体が過去1年間に営んだ全ての漁業種類をいいます。</p> <p>具体的には、本報告書に添付の参考資料「個人経営体用調査票、団体経営体用調査票」の各6ページに掲載の漁業種類であって《網漁業》、《はえ縄・釣り・その他漁業》、《海面養殖（種苗養殖含む）》の3区分ごとに全国漁業種類番号で示されたものが該当します。</p> <p>大阪府で数値の得られた漁業種類は、以下のとおりでした。</p> <p>《網漁業》</p> <p>「小型底びき網」、「船びき網」、「中・小型まき網」、「その他の刺網」、「小型定置網」</p> <p>《はえ縄・釣り・その他漁業》</p> <p>「ひき縄釣り」、「その他の釣」、「潜水器漁業」、「採貝・採藻」、「その他の漁業」</p> <p>《海面養殖（種苗養殖含む）》</p> <p>「ぶり類養殖」、「まだい養殖」、「こんぶ類養殖」、「わかめ類養殖」、「のり類養殖」</p>
販売金額1位の漁業種類	営んだ漁業種類のうち、販売金額が最も多かったものをいいます。
漁獲物・収獲物の販売金額	過去1年間に漁獲物・海面養殖の収獲物を販売した金額（消費税を含む。）をいいます。
出荷先	過去1年間に漁獲物・収獲物を漁業経営体が直接出荷した相手先をいいます。

漁業協同組合の市場又は荷さばき所	漁業協同組合が開設している卸売市場又は漁協の荷さばき所へ出荷している場合をいいます。
漁業協同組合以外の卸売市場	漁業協同組合が開設している卸売市場（中央卸売市場を含む。）へ出荷している場合をいいます。
流通業者・加工業者	卸売問屋等流通業者、加工業者等へ出荷している場合をいいます。
小売業者・生協	スーパー（量販店を含む。）、鮮魚商及び生協等へ出荷している場合をいいます。
外食産業	レストラン等の外食産業へ出荷している場合をいいます。
消費者に直接販売	消費者に直接販売している場合をいいます。
自営の水産物直売所	食品衛生法（昭和22年法律第233号）に基づく魚介類販売業の許可を得て、自らが運営する直売所で販売している場合をいいます。
その他の水産物直売所	共同で運営している直売所又は他者が運営する直売所で販売している場合をいいます。
他の方法	移動販売（行商）等のほか、インターネットや電話等により消費者から直接受注し、販売している場合をいいます。
その他	上記以外のものをいいます。
漁業従事役員	団体経営体における責任のある者をいい、経営主、役員、支配人及びその代理を委任された者です。なお、役員会に出席するだけの者や役職に就いていても役員等でない場合は責任のある者に含めません。
責任のある者	個人経営体における経営主及び経営方針の決定に関わっている世帯員並びに団体経営体における経営主、役員、支配人及びその代理を委任された者をいいます。 なお、団体経営体において、役員会に出席するだけの者や役職に就いていても役員等でない場合は責任のある者に含めません。

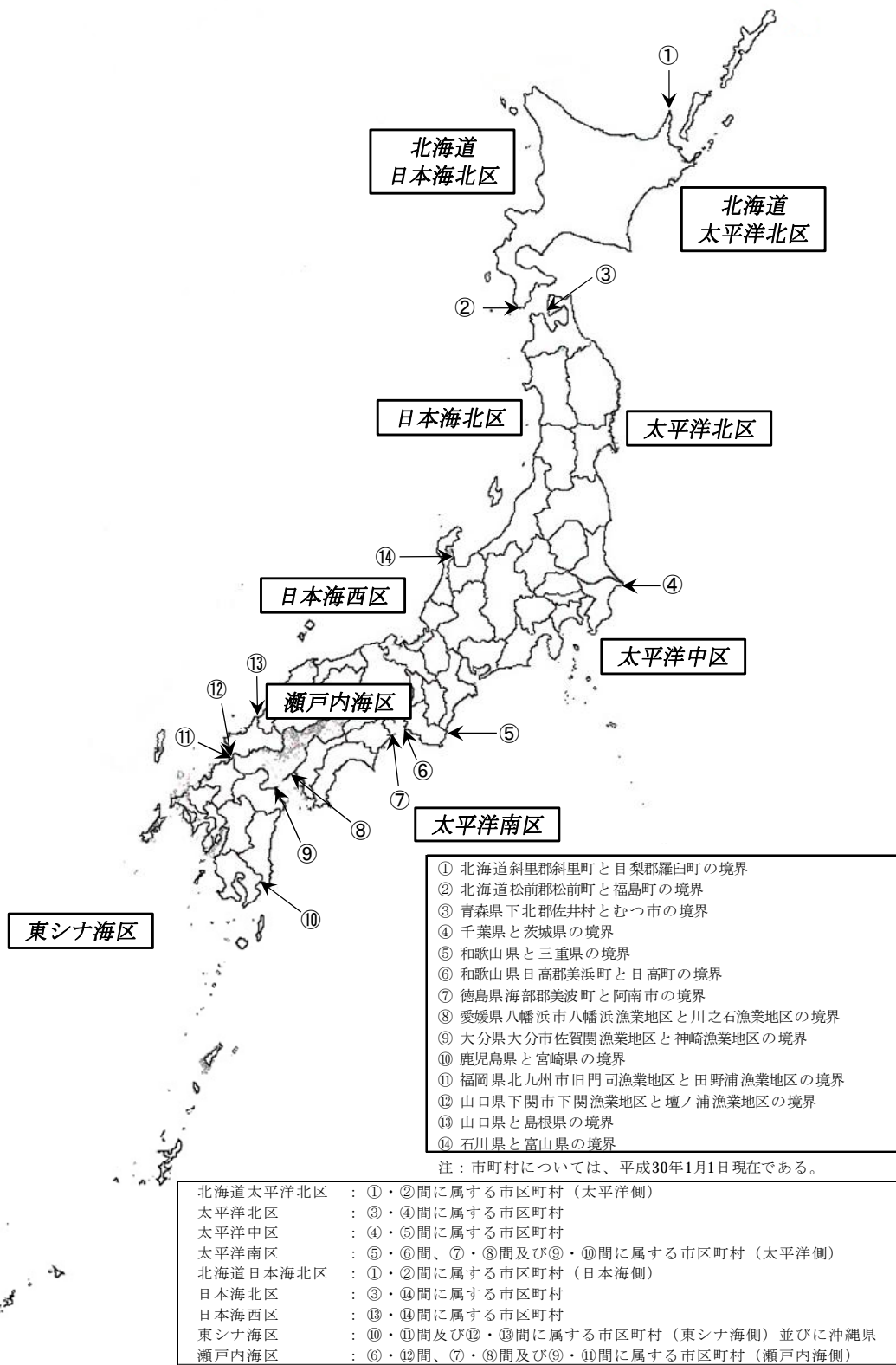
経営主	漁業の経営に責任のある者又は経営の意思決定を行う者をいいます。
経営方針の決定 参画者（経営主 を除く）	個人経営体の世帯員のうち、経営主とともに漁業経営に関する決定に参画した者をいいます。
漁ろう長	団体経営体の漁ろう活動の指揮命令を一手に担っている者で、漁場選択・移動、漁網の投入タイミング等を判断し、船長以下、船員に指示を出す者をいいます。
船長	団体経営体の漁船の運航責任者として、漁船の指揮権を有している者で、漁船の大きさに従って船舶職員及び小型船舶操縦者法（昭和26年法律第149号）に定める資格を有している者をいいます。
機関長	団体経営体の漁船のエンジンやボイラーなどの機関部の責任者をいいます。
養殖場長	団体経営体の海上又は陸上の養殖施設において、養殖場の運営における責任者をいいます。
その他	団体経営体の通信長、甲板長及び司ちゅう長（コック長）など各部門における責任者をいいます（役職にはついていない役員も含む。）。
陸上作業において責任のある者	管理運營業務等の陸上作業における責任者をいいます。
漁業就業者	満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に年間30日以上従事した者をいいます。
個人経営体の自家漁業のみ	漁業就業者のうち、個人経営体の自家漁業のみに従事し、共同経営の漁業及び雇われての漁業には従事していない者をいいます（漁業以外の仕事に従事したか否かは問わない。）。
漁業従事役員	団体経営体における責任のある者をいい、経営主、役員、支配人及びその代理を委任された者です。なお、役員会に出席するだけの者や役職に就いていても役員等でない場合は責任のある者に含めません。
漁業雇われ	漁業就業者のうち、上記以外の者をいいます（漁業以外の仕事に従事したか否かは問わない。）。

新規就業者	<p>過去1年間に漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した者で、①新たに漁業を始めた者、②他の仕事の主であったが漁業が主となった者、③普段の状態が仕事を主としていなかったが漁業が主となった者のいずれかに該当する者をいいます。</p> <p>なお、個人経営体の自家漁業のみに従事した者については、前述のうち海上作業に30日以上従事した者を新規就業者としました。</p>
海上作業従事者	<p>満15歳以上で、11月1日現在で海上作業に従事した者をいいます。</p>
漁船	<p>過去1年間に経営体が漁業生産のために使用したものをいい、主船のほかには付属船（まき網における灯船、魚群探索船、網船等）を含みません。</p> <p>ただし、漁船の登録を受けていても、直接漁業生産に参加しない船（遊漁のみに用いる船、買いつけ用の鮮魚運搬船等）は除きます。</p> <p>なお、漁船隻数の算出に当たっては、上記のうち調査日現在保有しているものに限定しています（重複計上を回避するため。）。</p>
無動力漁船	<p>推進機関を付けない漁船をいいます。</p>
船外機付漁船	<p>無動力漁船に船外機（取り外しができる推進機関）を付けた漁船をいい、複数の無動力漁船に1台の船外機を交互に付けて使用する場合には、そのうち1隻を船外機付漁船、ほかは無動力漁船としました。</p>
動力漁船	<p>推進機関を船体に固定した漁船をいう。なお、船内外機船（船内にエンジンを設置し、船外に推進ユニット（プロペラ等）を設置した漁船）については動力漁船としました。</p>
漁業の海上作業	<p>ア 漁船漁業では、漁船の航行、機関の操作、漁労（漁場での水産動植物の採捕に係る作業）、船上加工等の海上における全ての作業をいいます（運搬船など、漁労に関して必要な船の全ての乗組員の作業も含める。したがって、漁業に従事しない医師、コック等の乗組員も海上作業従事者となる。）。</p> <p>イ 定置網漁業では、網の張り立て（網を設置することをいう。）、取替え、漁船の航行、漁労等海上における全ての作業及び陸上において行う岡見（定置網に魚が入るのを見張ること。）をいいます。</p> <p>ウ 地びき網漁業では、漁船の航行、網の打ち回し、漁労等海上における全ての作業及び陸上の引き子の作業をいいます。</p> <p>エ 漁船を使用しない漁業では、採貝、採藻（海岸に打ち寄せた海藻を拾うことも含める。）等をする作業をいいます（潜水も含む。）。</p> <p>オ 養殖業では、次の作業をいいます。</p>

		<p>(ア) 海上養殖施設での養殖</p> <p>a 漁船を使用しての養殖施設までの往復</p> <p>b いかだや網等の養殖施設の張立て及び取り外し</p> <p>c 採苗(さいびょう)、給餌作業、養殖施設の見回り、収獲物の取り上げ等の海上において行う全ての作業</p> <p>(イ) 陸上養殖施設での養殖</p> <p>a 採苗、飼育に関わる養殖施設（飼育池、養成池、水槽等）での全ての作業</p> <p>b 養殖施設（飼育池、養成池、水槽等）の掃除</p> <p>c 池及び水槽の見回り</p> <p>d 給餌作業（ただし、餌料配合作業（餌作り）は陸上作業とする。）</p> <p>e 収獲物の取り上げ作業</p>
個人経営体の専業分類		
専業	業	個人経営体（世帯）として、過去1年間の収入が自家漁業からのみの場合をいいます。
兼業	業	個人経営体（世帯）として、過去1年間の収入が自家漁業以外の仕事からもある場合をいいます。
兼業の種類		
水産物の加工		水産物を主たる原料とする加工製造業をいい、自家生産物以外の水産物を購入して加工製造するもの及び原料が自家生産物の場合でも、同一構内（屋敷内）に工場、作業場と認められるものがあり、その製造活動に専従の常時従業者（家族も含む。）を使用し、加工製造するものをいいます。 なお、藻類の素干し品のみを製造する場合は、水産加工業に含めません。
漁家民宿		旅館業法（昭和23年法律第138号）に基づく旅館業の許可を得て、観光客等の第三者を宿泊させ、自ら生産した水産動植物や地域の食材をその使用割合の多寡にかかわらず用いた料理を提供し料金を得ている事業をいいます。
漁家レストラン		食品衛生法に基づく飲食店営業又は喫茶店営業の許可を得て、不特定の者に自ら生産した水産動植物を、その使用割合の多寡にかかわらず用いた料理を提供し、料金を得ている事業をいいます。
遊漁船業		遊漁者から料金を徴収して、漁船、遊漁船等を使用して、遊漁者を漁場に案内し、釣りなどの方法により魚類その他の水産動植物を採捕させること（船釣り、瀬渡し等）をいいます。なお、遊漁者を他の業者に斡旋する

	業務は遊漁船業に含めません。
農 業	販売することを目的に農業を行っている場合をいいます。
小 売 業	自ら生産した水産動植物又はそれを使用した加工品を小売りする事業をいいます。なお、インターネットや行商など店舗を持たない場合も含めます。
そ の 他	上記以外のものをいいます。
自家漁業の後継者	満15歳以上で過去1年間に漁業に従事した者のうち、将来、自家漁業の経営主になる予定の者をいいます。

大海区区分図



4 地方選定漁業種類について

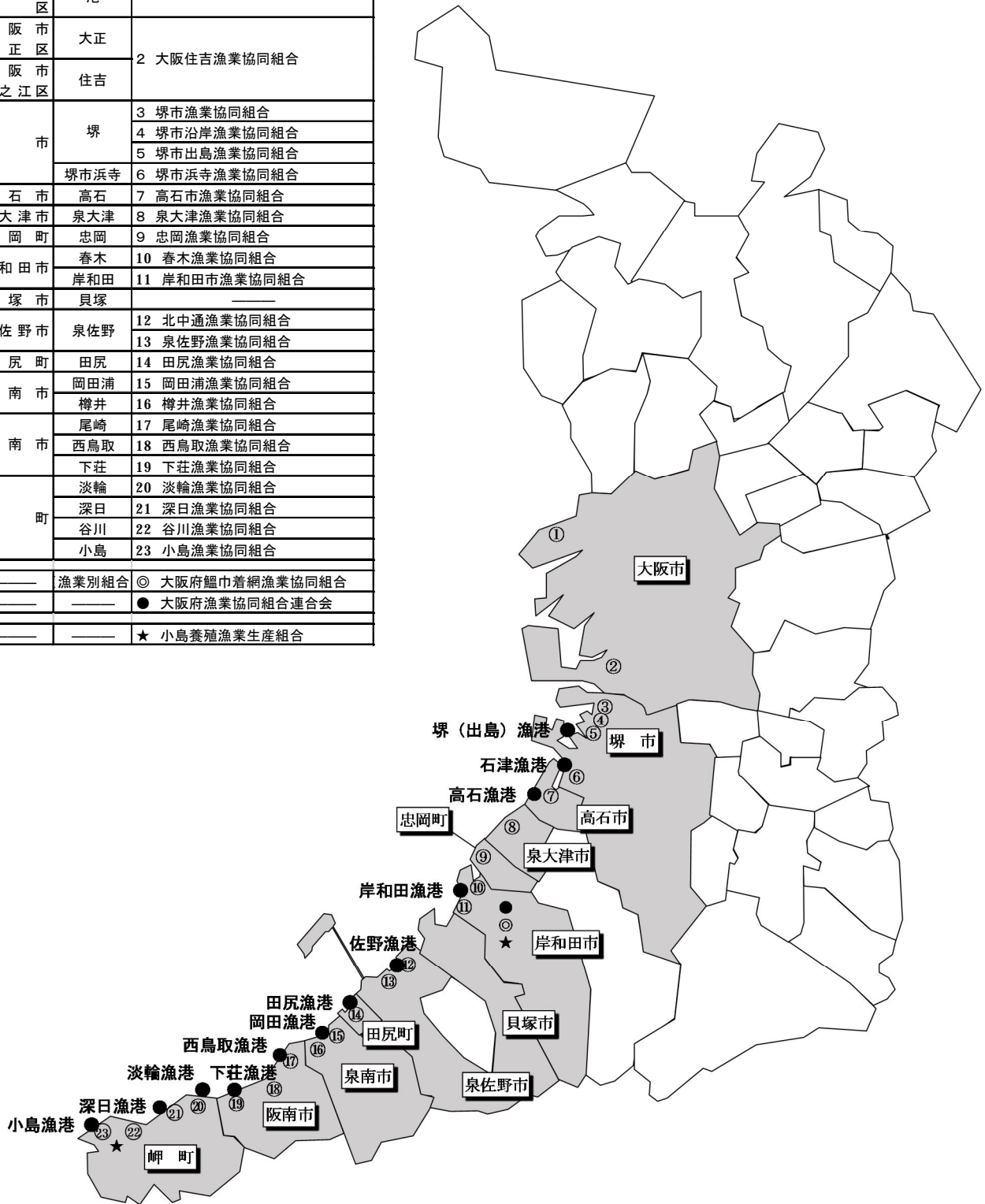
地方選定漁業種類は、都道府県ごとに事業計画の策定等に利用するため、各地方固有の名称で呼ばれる漁業種類のうち代表的なものをピックアップして統計データを得たものです。

大阪府では以下の6種を選定し、過去1年間でこの漁法により漁業を行ったかを調べました。

地方選定 漁業種類名	全国での 漁業種類	主な漁獲物	漁法の説明
さわら流網	その他の 刺網	サワラ	網を錨などで固定せず、潮流、風力によって表・中層を流します。網を水中に吊すために浮子や浮標を多く使用し、獲る魚の種類によって網目の大きさや網を流す水深が異なります。網は長いもので3kmにもおよび、夜は灯火を点けて網の位置を示します。サワラは5～11月頃に漁獲します。
だて カニ建	〃	カニ	魚が遊泳するところを遮るように、網を海底に張り、魚を網の目にかからせて獲ります。獲る魚の種類によって網目の大きさや網を張る深さが異なります。
だて シタ建	〃	シタビラメ	呼び名もいろいろで、大阪府では一枚建網、三枚建網、カニ建網、シタ建網などと呼ばれる網が使用され、カサゴ、メバル、カレイ類、カニ類などを漁獲しています。周年にわたり行なわれます。
アナゴ籠	その他の 漁業	アナゴ	ねずみ取りの籠を大きくしたような網の籠を積み込んで漁場に行き、イワシなどの餌を入れた籠を縄に結びつけて海底に沈めます。操業は夕方から夜間に行なわれます。周年にわたり行なわれます。
タコ籠	〃	タコ	
カニ籠	〃	カニ	

Ⅲ 大阪の漁港と漁業協同組合

市区町村名	漁業地区名	地区漁業共同組合 (数字は地図上の位置と対応)
大阪市 西淀川区	西淀川	1 大阪市漁業協同組合
大阪市 北区	北	
大阪市 此花区	此花	
大阪市 港区	港	
大阪市 大正区	大正	2 大阪住吉漁業協同組合
大阪市 住之江区	住吉	
堺市	堺	3 堺市漁業協同組合
	堺市浜寺	4 堺市沿岸漁業協同組合 5 堺市出島漁業協同組合 6 堺市浜寺漁業協同組合
高石市	高石	7 高石市漁業協同組合
泉大津市	泉大津	8 泉大津漁業協同組合
忠岡町	忠岡	9 忠岡漁業協同組合
岸和田市	春木	10 春木漁業協同組合
	岸和田	11 岸和田市漁業協同組合
貝塚市	貝塚	—
泉佐野市	泉佐野	12 北中通漁業協同組合 13 泉佐野漁業協同組合
	田尻町	14 田尻漁業協同組合
泉南市	岡田浦	15 岡田浦漁業協同組合
	樽井	16 樽井漁業協同組合
阪南市	尾崎	17 尾崎漁業協同組合
	西鳥取	18 西鳥取漁業協同組合
岬町	下荘	19 下荘漁業協同組合
	淡輪	20 淡輪漁業協同組合
	深日	21 深日漁業協同組合
	谷川	22 谷川漁業協同組合
	小島	23 小島漁業協同組合
—	漁業別組合	◎ 大阪府鯉巾着網漁業協同組合
—	—	● 大阪府漁業協同組合連合会
—	—	★ 小島養殖漁業生産組合



調査結果の概要

1 漁業経営体

(1) 経営体数

平成 30 年 11 月 1 日現在の漁業経営体数は 519 経営体で、平成 25 年調査（以下「前回」という。）に比べて 70 経営体（増減率△11.9%）減少しました。平成 15 年調査から連続して減少が続いています。

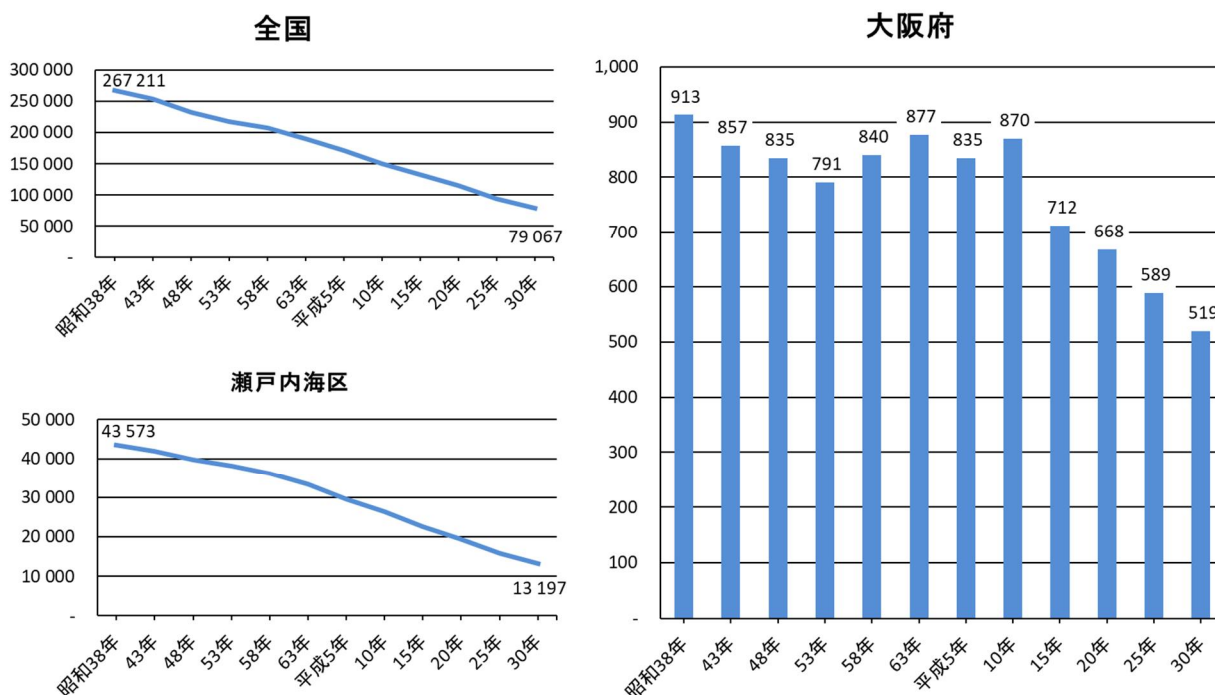
また、瀬戸内海区及び全国の経営体はそれぞれ 13,197 経営体、79,067 経営体で、前回に比べそれぞれ 2,670 経営体（同△16.8%）、15,440 経営体（同△16.3%）減少しました。

（表 1、図 1 参照）

表 1 漁業経営体数の推移

年次	大阪府		瀬戸内海区		全国	
	経営体数	増減率(%)	経営体数	増減率(%)	経営体数	増減率(%)
平成 30 年	519	△ 11.9	13 197	△ 16.8	79 067	△ 16.3
25	589	△ 11.8	15 867	△ 18.0	94 507	△ 18.0
20	668	△ 6.2	19 360	△ 14.5	115 196	△ 13.0
15	712	△ 18.2	22 642	△ 14.0	132 417	△ 12.1
10	870	4.2	26 316	△ 11.1	150 586	△ 12.2
5	835	△ 4.8	29 615	△ 11.4	171 524	△ 9.9
昭和 63 年	877	4.4	33 434	△ 7.7	190 271	△ 8.3
58	840	6.2	36 220	△ 5.2	207 439	△ 4.7
53	791	△ 5.3	38 210	△ 3.9	217 734	△ 6.3
48	835	△ 2.6	39 762	△ 5.0	232 302	△ 8.6
43	857	△ 6.1	41 861	△ 3.9	254 118	△ 4.9
38	913	—	43 573	—	267 211	—

図 1 漁業経営体数の推移



(2) 経営組織別漁業経営体数

漁業経営体数を経営組織別にみると、個人経営体が493経営体（構成比95.0%）で前回に比べ68経営体減少し、団体経営体は26経営体（同5.0%）で2経営体減少しました。また、団体経営体のうち共同経営は20経営体（同3.9%）でした。

瀬戸内海区及び全国でみると、共同経営の構成比が3.6%及び2.2%となっており、大阪府は全国に比べて共同経営の構成比が高い傾向にあります。

大阪府では団体経営体のうち、瀬戸内海区及び全国では存在する「漁業協同組合」、「その他」の経営体は存在していません。

（表2、図2参照）

表2 経営組織別漁業経営体数の推移

【大阪府】

調査年		合計	個人経営体	団体経営体				
				会社	漁業協同組合	漁業生産組合	共同経営	その他
平成30年	経営体数	519	493	5	-	1	20	-
	構成比(%)	100.0	95.0	1.0	-	0.2	3.9	-
平成25年	経営体数	589	561	2	-	1	25	-
	構成比(%)	100.0	95.2	0.3	-	0.2	4.2	-

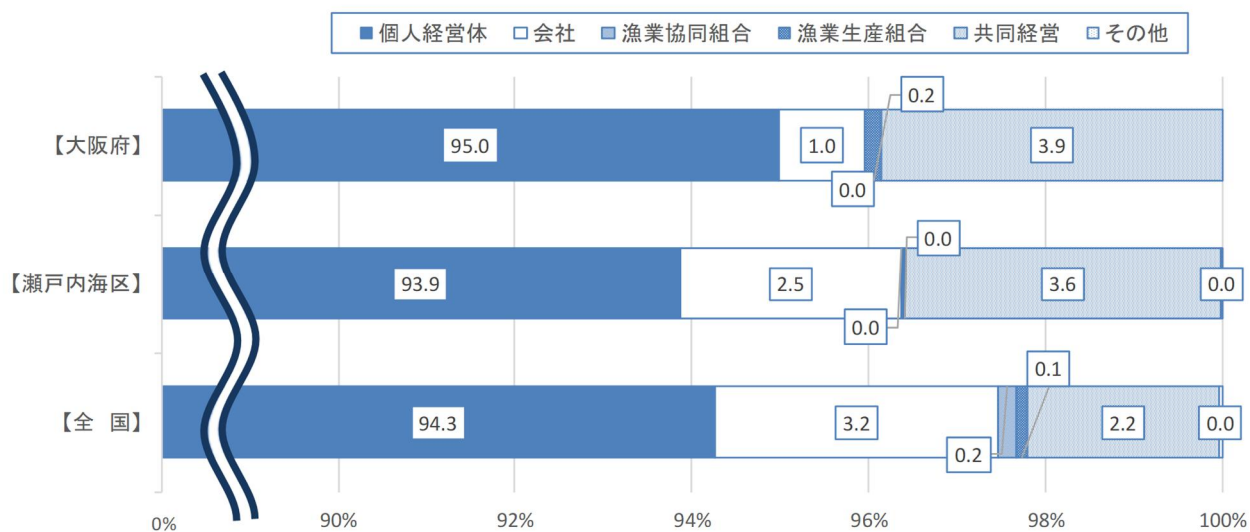
【瀬戸内海区】

調査年		合計	個人経営体	団体経営体				
				会社	漁業協同組合	漁業生産組合	共同経営	その他
平成30年	経営体数	13 197	12 388	329	4	2	471	3
	構成比(%)	100.0	93.9	2.5	0.0	0.0	3.6	0.0
平成25年	経営体数	15 867	14 927	350	8	3	575	4
	構成比(%)	100.0	94.1	2.2	0.1	0.0	3.6	0.0

【全国】

調査年		合計	個人経営体	団体経営体				
				会社	漁業協同組合	漁業生産組合	共同経営	その他
平成30年	経営体数	79 067	74 526	2 548	163	94	1 700	36
	構成比(%)	100.0	94.3	3.2	0.2	0.1	2.2	0.0
平成25年	経営体数	94 507	89 470	2 534	211	110	2 147	35
	構成比(%)	100.0	94.7	2.7	0.2	0.1	2.3	0.0

図2 経営組織別漁業経営体の構成比の比較（平成30年）



(3) 市町別漁業経営体数

漁業経営体数を市町別にみると、岬町が97経営体で最も多く、次いで堺市の77経営体、阪南市の72経営体の順となっています。また、この順位は前回と変わりません。

(図3、表3参照)

図3 市町別漁業経営体数の構成比

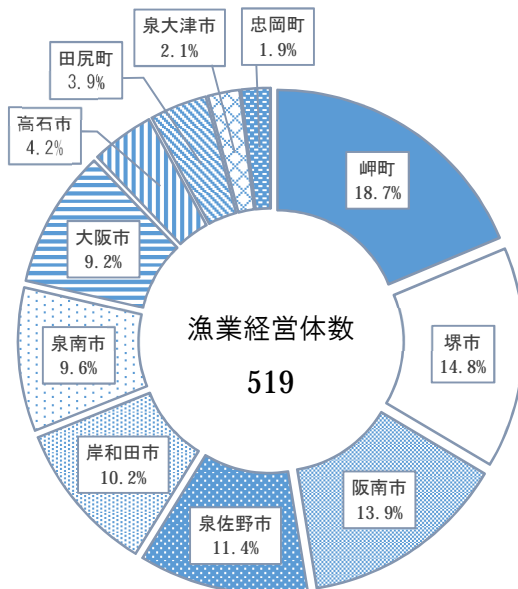


表3 市区町・漁業地区別漁業経営体数の推移

市区町名	漁業地区	平成25年		平成30年		
		経営体数	構成比(%)	経営体数	構成比(%)	増減率(%)
大阪府	計	589	100.0	519	100.0	△ 11.9
大阪市	計	49	8.3	48	9.2	△ 2.0
	此花区 此花	10	1.7	10	1.9	0.0
	港区 港	4	0.7	3	0.6	△ 25.0
	大正区 大正	1	0.2	1	0.2	0.0
	西淀川区 西淀川	11	1.9	9	1.7	△ 18.2
	住之江区 住吉	22	3.7	25	4.8	13.6
	北区 北	1	0.2	-	-	-
堺市	計	83	14.1	77	14.8	△ 7.2
	堺	55	9.3	58	11.2	5.5
	堺市浜寺	28	4.8	19	3.7	△ 32.1
岸和田市	計	70	11.9	53	10.2	△ 24.3
	春木	35	5.9	26	5.0	△ 25.7
	岸和田	35	5.9	27	5.2	△ 22.9
泉大津市	泉大津	12	2.0	11	2.1	△ 8.3
貝塚市	貝塚	-	-	-	-	-
泉佐野市	泉佐野	72	12.2	59	11.4	△ 18.1
高石市	高石	20	3.4	22	4.2	10.0
泉南市	計	65	11.0	50	9.6	△ 23.1
	岡田浦	48	8.1	33	6.4	△ 31.3
	樽井	17	2.9	17	3.3	0.0
阪南市	計	78	13.2	72	13.9	△ 7.7
	尾崎	34	5.8	29	5.6	△ 14.7
	西鳥取	20	3.4	16	3.1	△ 20.0
	下荘	24	4.1	27	5.2	12.5
忠岡町	忠岡	9	1.5	10	1.9	11.1
田尻町	田尻	22	3.7	20	3.9	△ 9.1
岬町	計	109	18.5	97	18.7	△ 11.0
	淡輪	32	5.4	26	5.0	△ 18.8
	深日	21	3.6	17	3.3	△ 19.0
	谷川	39	6.6	36	6.9	△ 7.7
	小島	17	2.9	18	3.5	5.9

(4) 販売金額 1 位の漁業種類別漁業経営体数

漁業経営体数を販売金額 1 位の漁業種類（主とする漁業種類）別にみると、「その他の刺網」が 171 経営体（構成比 32.9%）で最も多く、次いで「小型底びき網」の 131 経営体（構成比 25.2%）、「その他の漁業」の 105 経営体（構成比 20.2%）の順となっています。

前回と比べると、「中・小型まき網」を販売金額 1 位とする経営体がなくなったものの、全体の構成比に大きな変化はありませんでした。

また、「網漁業」「釣」「海面養殖」等の区分でみると、網漁業が約 7 割を占めています。

<漁業種類>

* 「その他の刺網」【例】海底に立つように網を張り、「カレイ類」、「カニ類」などを漁獲

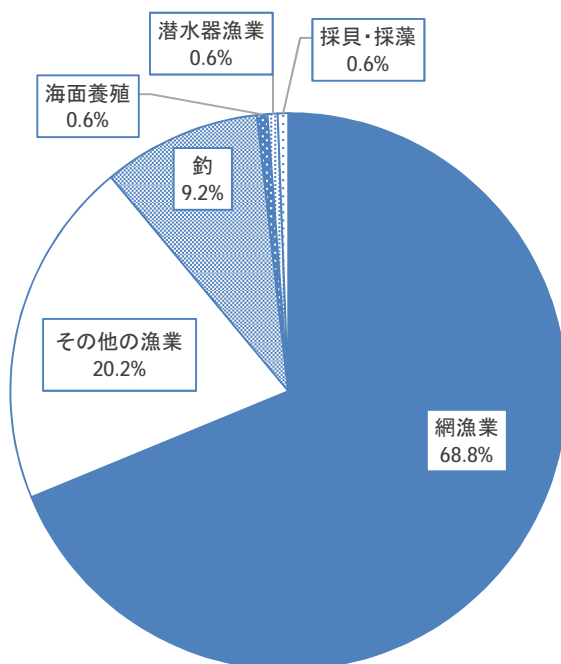
* 「その他の漁業」【例】網や釣以外の漁業で「しらすうなぎとり漁」や「たこつぼ漁」などが該当
(表 4、図 4 参照)

表 4 販売金額 1 位の漁業種類別漁業経営体数

漁業種類		平成25年		平成30年	
		経営体	構成比(%)	経営体	構成比(%)
計		589	100	519	100
網漁業	小型底びき網	140	23.8	131	25.2
	船びき網	50	8.5	46	8.9
	中・小型まき網	4	0.7	-	-
	その他の刺網	201	34.1	171	32.9
	小型定置網	9	1.5	9	1.7
釣	ひき縄釣	9	1.5	7	1.3
	その他の釣	41	7.0	41	7.9
潜水器漁業		7	1.2	3	0.6
採貝・採藻		2	0.3	3	0.6
その他の漁業		124	21.1	105	20.2
海面養殖	わかめ類養殖	-	-	1	0.2
	のり類養殖	2	0.3	2	0.4

※ 表中の漁業種類には、各調査年について経営体数の数値が得られた漁業種類のみを掲載している。

図 4 販売金額 1 位の漁業種類別漁業経営体数の構成比



(5) 営んだ漁業種類別漁業経営体数

漁業経営体数を営んだ漁業種類別にみると、総数 795 経営体のうち「その他の刺網」が 247 経営体（構成比 31.1%）で最も多く、次いで「その他の漁業」が 189 経営体（同 23.8%）、「小型底びき網」が 141 経営体（同 17.7%）となっています。

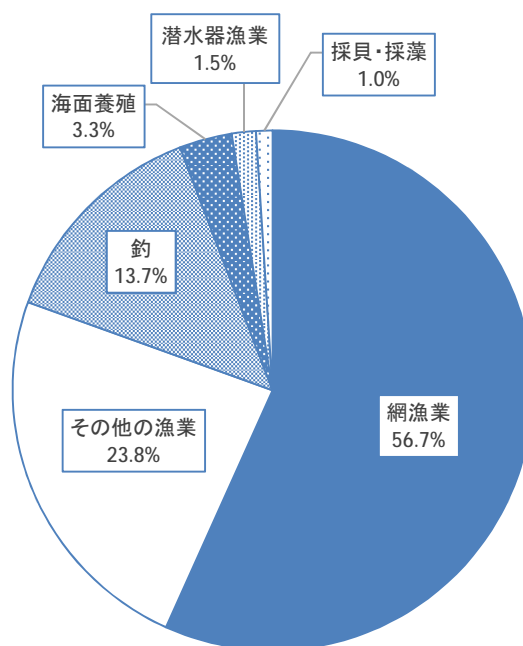
（表 5、図 5 参照）

表 5 営んだ漁業種類別漁業経営体数（複数回答）

漁業種類		平成25年		平成30年	
		経営体	構成比 (%)	経営体	構成比 (%)
計		921	100.0	795	100.0
網漁業	小型底びき網	155	16.8	141	17.7
	船びき網	60	6.5	48	6.0
	中・小型まき網	4	0.4	4	0.5
	その他の刺網	266	28.9	247	31.1
	小型定置網	15	1.6	11	1.4
釣	ひき縄釣	61	6.6	61	7.7
	その他の釣	50	5.4	48	6.0
潜水器漁業		24	2.6	12	1.5
採貝・採藻		6	0.7	8	1.0
その他の漁業		253	27.5	189	23.8
養海面	ぶり類養殖	1	0.1	1	0.1
	まだい養殖	1	0.1	1	0.1
	こんぶ類養殖	5	0.5	5	0.6
	わかめ類養殖	17	1.8	16	2.0
	のり類養殖	3	0.3	3	0.4

※1つの経営体で複数の漁業を行っているケースがあるため、営んだ漁業種類別経営体数と販売金額1位の漁業種類別経営体数は異なる数値となる。

図 5 営んだ漁業種類別漁業経営体数の構成比



(6) 販売金額 1 位の漁獲・収穫魚種別漁業経営体数

漁業経営体数を販売金額が 1 位の漁獲・収穫魚種別にみると、「その他の魚類」が 193 経営体（構成比 37.2%）で最も多く、次いで「ひらめ・かれい類」が 62 経営体（同 11.9%）、「たい類」が 57 経営体（同 11.0%）の順となっています。

（表 6、図 6 参照）

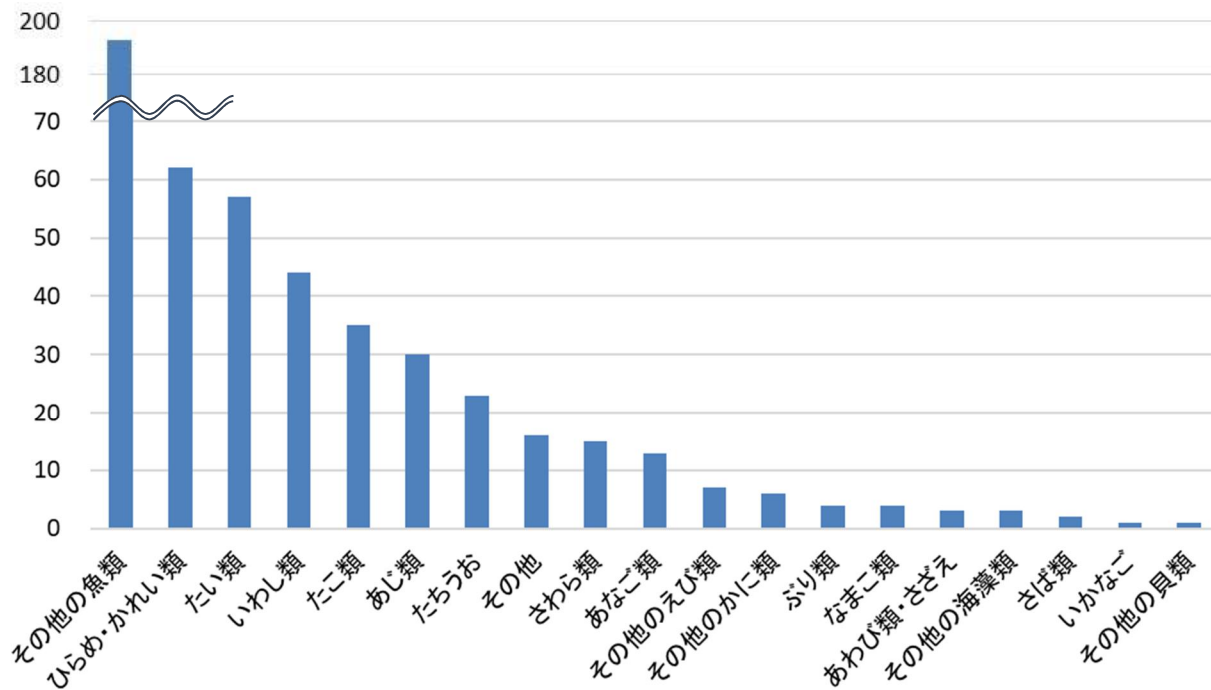
表 6 販売金額 1 位の漁獲・収穫魚種別漁業経営体数

	経営体	構成比 (%)
計	519	100.0
いわし類	44	8.5
あじ類	30	5.8
さば類	2	0.4
ぶり類	4	0.8
ひらめ・かれい類	62	11.9
あなご類	13	2.5
たちうお	23	4.4
たい類	57	11.0
さわら類	15	2.9
いかなご	1	0.2
その他の魚類	193	37.2
その他のえび類	7	1.3
その他のかに類	6	1.2
あわび類・さざえ	3	0.6
その他の貝類	1	0.2
たこ類	35	6.7
なまこ類	4	0.8
その他の海藻類	3	0.6
その他	16	3.1

※ 表及びグラフの中の漁獲・収穫魚種別は経営体数の数値が得られたものに限って掲載している。

※ 表の魚種については海面漁業漁獲統計調査に用いる分類を参考。

図 6 販売金額 1 位の漁獲・収穫魚種別漁業経営体数



(7) 営んだ地方選定漁業種類別漁業経営体数

営んだ漁業種類のうち「その他の刺網」に含まれる地方選定漁業種類は、「さわら流網」33 経営体、「カニ建」16 経営体、「シタ建」17 経営体となっています。

また、「その他の漁業」に含まれる地方選定漁業種類では、「アナゴ籠」36 経営体、「タコ籠」60 経営体、「カニ籠」17 経営体となっており、「タコ籠」の占める割合が最も多くなりました。

(表 7 参照、地方選定漁業種類の漁法は 14 ページ参照)

表 7 営んだ地方選定漁業種類別漁業経営体数

営んだ漁業種類	大阪府計	大阪市	堺市	岸和田市	泉大津市	貝塚市	泉佐野市	高石市	泉南市	阪南市	忠岡町	田尻町	岬町
	247	19	63	22	10	-	10	21	32	29	3	18	20
その他の 刺網	地方選定漁業種類												
	うち さわら流網	33	-	-	16	-	-	-	1	15	-	1	-
	うち カニ建	16	-	-	10	1	-	-	-	3	1	1	-
	うち シタ建	17	-	-	3	-	-	-	-	1	7	1	3
	189	44	39	15	5	-	1	1	13	25	4	19	23
その他の 漁業	地方選定漁業種類												
	うち アナゴ籠	36	-	3	11	-	-	-	1	4	4	-	12
	うち タコ籠	60	-	5	-	1	-	1	-	6	22	-	13
	うち カニ籠	17	-	-	4	-	-	-	-	1	3	4	5

(8) 漁獲販売金額階層別漁業経営体数

漁業経営体数を漁獲販売金額階層別にみると、100万円未満が151経営体（構成比29.1%）と最も多く、次いで100万円以上300万円未満が109経営体（同21.0%）となっており、この2階層で過半数を占めています。

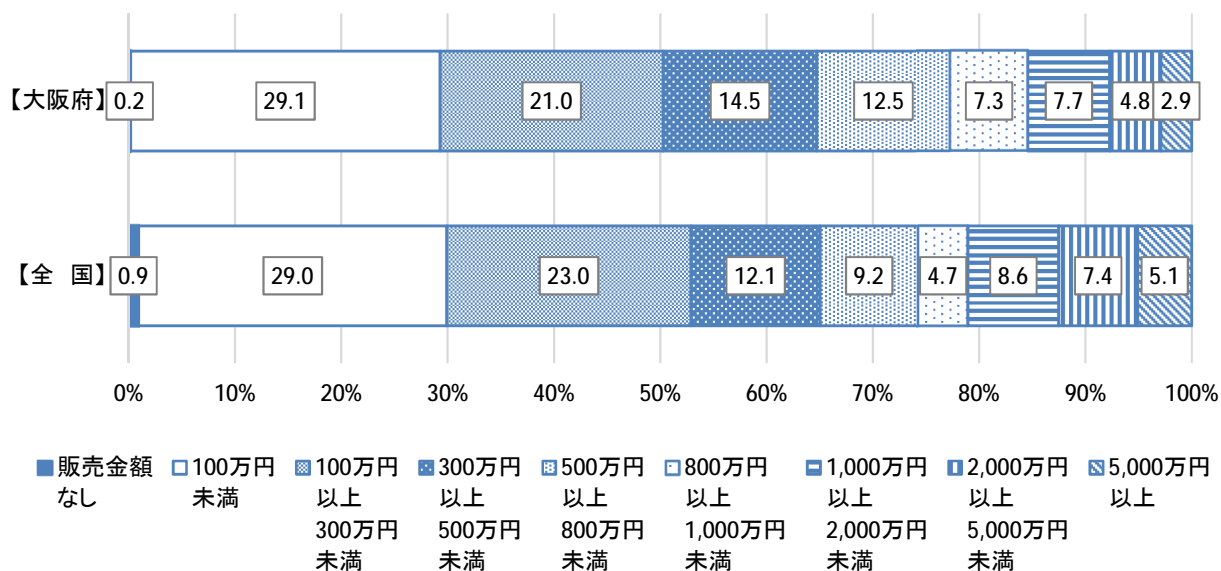
また、全国で階層別にみると100万円未満が22,935経営体（同29.0%）と最も多く、次いで100万円以上300万円未満が18,154経営体（同23.0%）となっており、この2階層で過半数を占めているのは大阪府と同様です。

（表8、図7参照）

表8 漁獲販売金額階層別漁業経営体数

区分	計	販売金額なし	100万円未満	100万円以上 300万円未満	300万円以上 500万円未満	500万円以上 800万円未満	800万円以上 1,000万円未満	1,000万円以上 2,000万円未満	2,000万円以上 5,000万円未満	5,000万円以上
【大阪府】										
経営体数	519	1	151	109	75	65	38	40	25	15
構成比(%)	100.0	0.2	29.1	21.0	14.5	12.5	7.3	7.7	4.8	2.9
【全国】										
経営体数	79,067	733	22,935	18,154	9,606	7,289	3,703	6,763	5,848	4,036
構成比(%)	100.0	0.9	29.0	23.0	12.1	9.2	4.7	8.6	7.4	5.1

図7 漁獲販売金額階層別漁業経営体数



2 漁業就業者

(1) 年齢階層別漁業就業者数

大阪府の漁業就業者数は870人となっています。

これを年齢階層別にみると、50歳以上59歳以下が188人（構成比21.6%）と最も多く、次いで70歳以上が187人（同21.5%）となっています。

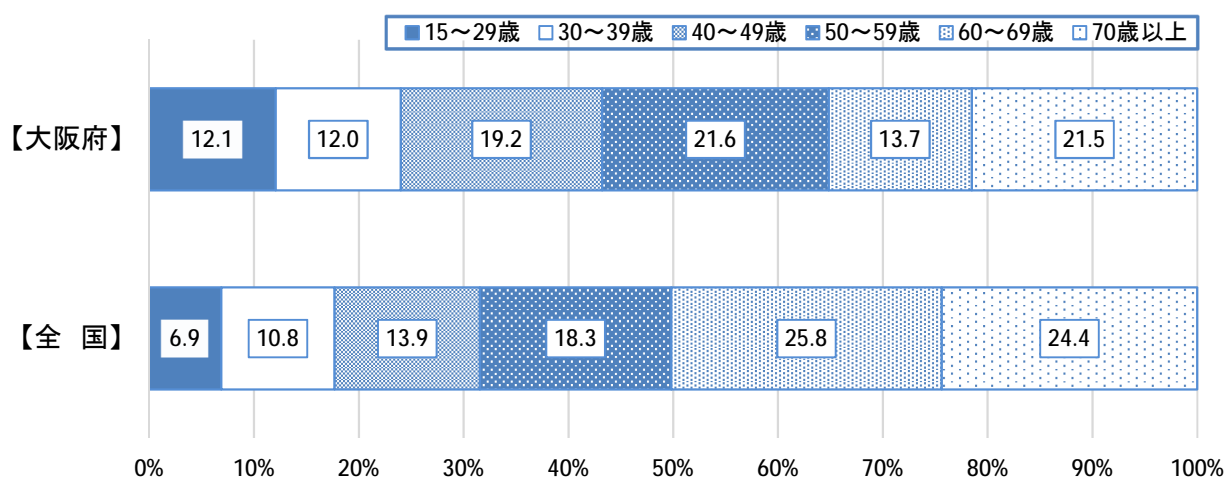
年齢階層別の構成比について全国と比べると、59歳以下の4つの階層で大阪府が全国よりも高く、60歳以上の2つの階層で全国よりも低くなっています。

（表9、図8参照）

表9 年齢階層別漁業就業者数

		【大阪府】		【全 国】	
		就業者数(人)	構成比(%)	就業者数(人)	構成比(%)
計		870	100.0	151 701	100.0
区 分	15～29歳	105	12.1	10 444	6.9
	30～39歳	104	12.0	16 439	10.8
	40～49歳	167	19.2	21 011	13.9
	50～59歳	188	21.6	27 687	18.3
	60～69歳	119	13.7	39 118	25.8
	70歳以上	187	21.5	37 002	24.4

図8 年齢階層別漁業就業者数の構成比



(2) 自営・雇われ別漁業就業者数

漁業就業者数を自営・雇われ別にみると、自家漁業のみに従事した者は**476**人、団体経営における責任のある者は**47**人、雇われて漁業に従事した者は**347**人となっています。

漁業就業者数全体でみると、**5**年前に比べて**166**人（増減率△**16.0%**）減少しました。

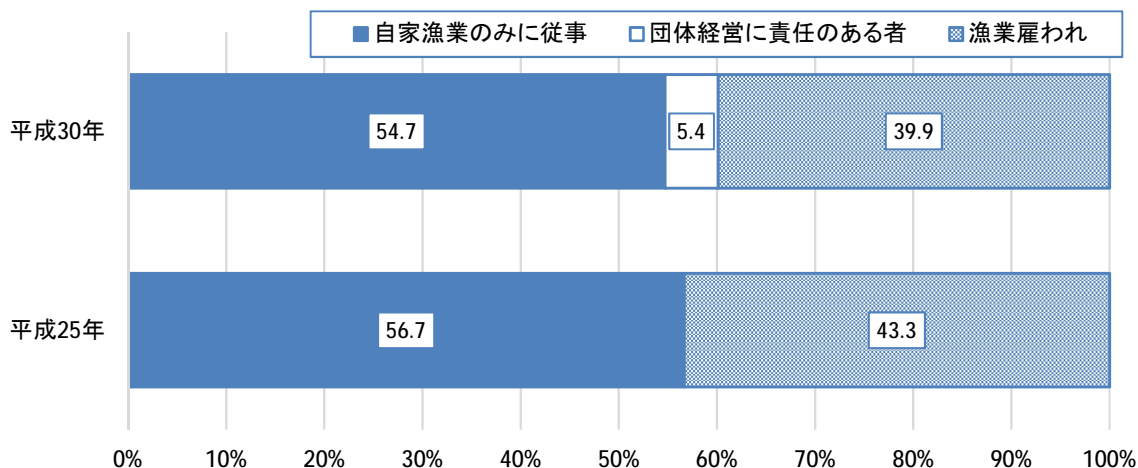
（表10、図9参照）

表10 自営・雇われ別漁業就業者数

区分	平成25年	平成30年	増減率
計	1 036	870	△ 16.0
自家漁業のみに従事	587	476	△ 18.9
団体経営における責任のある者	…	47	} 394 △ 12.2
漁業雇われ	449	347	

注：平成30年調査において「漁業雇われ」から「団体経営における責任のある者」を分離して新たに調査項目として設定しており、平成25年値は「漁業雇われ」に「団体経営に責任のある者」を含んでいる。また、対前回増減率は平成25年値と平成30年値を比較するため、「団体経営に責任のある者」と「漁業雇われ」の合計で算出した。

図9 自営・雇われ別漁業就業者数の構成比



3 全国における大阪府の位置

※ 以下の項目内での、他の都道府県の数値については、「統計表」には掲載しておりません。
 詳細な数値を利用される方は、農林水産省や該当都道府県で公表する冊子（又はホームページ）で確認ください。

(1) 漁業経営体数

漁業経営体数の全国総数は 79,067 経営体で都道府県の平均値は 2,027 経営体となっています。

都道府県別の経営体数で最も多かった都道府県は北海道の 11,089 経営体で、最も少なかったのは富山県の 250 経営体です。

大阪府は 519 経営体で、調査対象 39 都道府県のうち 34 位となっています。

(表 11 参照)

表 11 都道府県別漁業経営体数（上下3位、平均値、及び大阪府の順位）

順位	都道府県名	経営体数	内個人 経営体数
1	北海道	11 089	10 006
2	長崎県	5 998	5 740
3	青森県	3 702	3 567
都道府県平均値		2 027	1 911
34	大阪府	519	493
37	茨城県	343	318
38	山形県	284	271
39	富山県	250	204

(2) 保有漁船隻数及び総トン数

保有漁船隻数は全国総数では 132,201 隻で、都道府県の平均値は 3,390 隻となっています。

都道府県別の保有漁船隻数で、最も多い都道府県は北海道の 19,142 隻で、最も少ない都道府県は山形県の 395 隻です。

大阪府は 778 隻で、調査対象 39 都道府県のうち 33 位となっています。

また、動力漁船の総トン数の全国総数は、547,521.4 トンで、都道府県の平均値は 14,039.0 トンとなっています。

都道府県別の動力漁船の総トン数で、最も多い都道府県は北海道で 58,798 トン、最も少ない都道府県は山形県で 1,366.5 トンです。大阪府は 4,759.2 トンで、調査対象 39 都道府県のうち 33 位となっています。

(表 12 参照)

表 12 都道府県別保有漁船隻数と総トン数（上下3位、平均値、大阪府の順位）

順位	都道府県名	保有漁船 隻数	保有漁船隻数内 動力漁船隻数	順位	都道府県名	動力漁船 総トン数
1	北海道	19 142	6 376	1	北海道	58 798.0
2	長崎県	9 913	6 314	2	長崎県	46 122.1
3	三重県	6 582	3 047	3	鹿児島県	34 219.9
都道府県平均値		3 390	1 793	都道府県平均値		14 039.0
33	大阪府	778	688	33	大阪府	4 759.2
37	茨城県	465	371	37	秋田県	1 932.0
38	福島県	444	316	38	京都府	1 865.1
39	山形県	395	177	39	山形県	1 366.5

(3) 漁業就業者数

漁業就業者数の全国総数は、151,701人で、都道府県の平均値は3,890人となっています。

都道府県別の漁業就業者数が最も多い都道府県は北海道の24,378人で、最も少ない都道府県は山形県の368人です。

大阪府は870人で、調査対象39都道府県のうち37位となっています。

(表13参照)

表13 都道府県別漁業就業者数（上下3位、平均値、大阪府の順位）

順位	都道府県名	漁業就業者数 (人)	内自家漁業のみ に従事 (人)
1	北海道	24 378	10 845
2	長崎県	11 762	6 894
3	青森県	8 395	5 248
都道府県平均値		3 890	2 229
37	大阪府	870	476
38	秋田	773	488
39	山形	368	240

統計表

目次

統計表（海面漁業調査 大阪府結果表）

1 経営体階層別統計

(1) 漁業経営体の基本構成.....	3 2
---------------------	-----

統計表（海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表）

1 漁業経営体統計

(1) 漁業経営体の基本構成.....	3 4
(2) 経営体階層別経営体数.....	3 6
(3) 経営組織別経営体数.....	3 9
(4) 販売金額1位の漁業種類別経営体数.....	4 0
(5) 営んだ漁業種類別経営体数.....	4 4
(6) 販売金額1位の漁獲・収穫魚種別経営体数.....	4 8
(7) 漁獲販売金額別経営体数.....	5 0

2 個人経営体統計

(1) 自家漁業の専兼業別経営体数.....	5 2
(2) 自営漁業の後継者の有無別経営体数.....	5 3

3 漁業就業者統計

(1) 自営・雇われ別漁業就業者数.....	5 4
(2) 男女別・年齢階層別漁業就業者数.....	5 5

海面漁業調査 大阪府結果表

1 経営体階層別統計

(1) 漁業経営体の基本構成

経営体階層	漁業経営体数		漁船				家族				11月1日現在の海上作業従事者			
	経営体数	艘	無動力漁船隻数	船外機付漁船隻数	動力漁船		小計	男	女	小計	男	女	小計	雇用者
					隻数	トン数								
計	519	89	1	88	4 759.2	900	499	470	29	45	45	356	-	
漁船	14	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	
船外機付漁船	40	45	-	-	-	23	23	-	-	-	-	-	-	
動力	8	-	-	8	5.7	8	8	7	1	-	-	-	-	
1トン未満	118	11	-	112	194.2	118	111	105	6	-	-	-	7	
3～5	70	11	-	70	278.7	74	64	62	2	-	-	-	10	
5～10	195	9	1	216	1 619.0	288	226	212	14	2	2	60	-	
10～20	23	5	-	48	328.1	53	30	24	6	3	3	20	-	
20～30	12	-	-	36	310.1	48	6	6	-	8	8	34	-	
30～50	14	2	-	51	515.3	78	10	10	-	16	16	52	-	
50～100	9	-	-	58	557.3	88	4	4	-	10	10	74	-	
100～200	3	-	-	42	517.8	63	-	-	-	5	5	58	-	
200～500	1	-	-	27	358.3	34	-	-	-	1	1	33	-	
500～1,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1,000～3,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3,000トン以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大型定置網	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小型定置網	9	2	-	12	46.2	12	11	11	-	-	-	1	-	
魚類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ぎんざけ養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ぶり類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ぶだい養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ひらめ養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
とらふぐ養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
くろまぐろ養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の魚類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ほたてがい養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
かさ類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の貝類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
くるまえび養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ほや類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の水産動物類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
こんぶ類養殖	1	1	-	3	12.4	4	2	2	-	-	-	2	-	
わかめ類養殖	2	3	-	5	16.1	7	2	2	-	-	-	5	-	
その他の海藻類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
真珠養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
真珠母貝養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沿岸漁業層計	457	82	1	426	2 172.3	536	449	426	23	2	2	85	-	
海面養殖層計	3	4	-	8	28.5	11	4	4	-	-	-	7	-	
上記以外の沿岸漁業層計	454	78	1	418	2 143.8	525	445	422	23	2	2	78	-	
中小漁業層計	62	7	-	262	2 586.9	364	50	44	6	43	43	271	-	
大規模漁業層計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

海面漁業調査 大阪府結果表

1 経営体階層別統計

(1) 漁業経営体の基本構成 (続)

経営体階層	陸上作業最盛期の陸上作業従事者数										新規就業者					
	家族				団体経営体の責任のある者				雇用者				計	個人経営体の自家漁業のみ	うち、現在の海上作業従事者	漁業雇われ
	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女				
計	974	758	216	686	513	173	44	43	1	244	202	42	21	2	2	19
漁船非使用階層	9	8	1	9	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無動力漁船のみ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
船外機付漁船	43	40	3	43	40	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1ト未満	8	7	1	8	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1～3	164	125	39	150	117	33	-	-	-	14	8	6	-	-	-	-
3～5	94	78	16	85	70	15	-	-	-	9	8	2	-	-	-	-
5～10	368	269	99	306	215	91	2	2	-	60	52	8	3	1	1	2
10～20	65	42	23	40	23	17	3	3	-	22	16	6	1	1	1	-
20～30	35	33	2	8	6	2	7	7	-	20	20	2	2	2	2	-
30～50	56	55	1	9	9	-	12	12	-	35	34	1	-	-	-	-
50～100	60	58	2	4	4	-	9	9	-	47	45	2	4	4	4	-
100～200	23	11	12	-	-	-	7	6	1	16	5	11	6	-	-	6
200～500	18	11	7	-	-	-	4	4	-	14	7	7	3	-	-	3
500～1,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,000～3,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3,000トン以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大型置網	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中型置網	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小型置網	17	11	6	16	10	6	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
ざんげ養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ぶり類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
またい養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ひらめ養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
とらふぐ養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
くろまぐろ養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の魚類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ほたてがい養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
かき類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の貝類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
くるまえばい養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ほや類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の水産動物類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
こんぶ類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
わかめ類養殖	5	3	2	4	2	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
のり類養殖	9	7	2	4	2	2	-	-	-	5	5	-	-	-	-	-
その他の海藻類養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
真珠養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
真珠母貝養殖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沿岸漁業層計	717	548	169	625	471	154	2	2	-	90	75	15	5	1	1	4
海面漁業層計	14	10	4	8	4	4	-	-	-	6	6	-	-	-	-	-
上記以外の沿岸漁業層計	703	538	165	617	467	150	2	2	-	84	69	15	5	1	1	4
中小漁業層計	257	210	47	61	42	19	42	41	1	154	127	27	16	1	1	15
大型漁業層計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(1) 漁業経営体の基本構成

地域等別	漁業経営体数				漁船			11月1日現在の海上作業従事者				雇用者			
	経営体数	無動力漁船隻数	船外機付漁船隻数	隻数	動力漁船		計	家族		小計	男	女	小計	男	女
					隻数	トン数		小計	男						
大阪府	519	1	80	688	4	759.2	900	499	470	45	45	-	45	-	356
大阪市	48	-	19	17	114.7	-	31	25	25	-	-	-	-	-	6
西淀川	9	-	7	3	38.4	-	4	1	1	-	-	-	-	-	3
北花港	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
此花	10	-	8	-	-	-	6	6	6	-	-	-	-	-	-
港	3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
大正	1	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
住吉	25	-	-	13	71.8	-	20	17	17	-	-	-	-	-	3
堺市	77	-	12	69	284.2	-	59	52	44	8	8	-	-	-	7
堺	58	-	11	47	193.7	-	47	47	39	8	8	-	-	-	-
堺市浜寺	19	-	1	22	90.5	-	12	5	5	-	-	-	-	-	7
岸和田市	53	-	-	149	1 546.7	-	219	52	49	3	20	-	20	-	147
春木	26	-	-	94	1 024.8	-	131	19	19	3	16	-	16	-	96
岸和田	27	-	-	55	521.9	-	88	33	30	3	4	-	4	-	51
泉大津市	11	-	-	16	76.3	-	16	10	10	-	2	-	2	-	4
泉大津	11	-	-	16	76.3	-	16	10	10	-	2	-	2	-	4
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	59	-	-	81	737.5	-	137	74	69	5	6	-	6	-	57
泉佐野	59	-	-	81	737.5	-	137	74	69	5	6	-	6	-	57
高石市	22	-	12	25	113.6	-	39	18	18	-	5	-	5	-	16
高石	22	-	12	25	113.6	-	39	18	18	-	5	-	5	-	16
泉南市	50	-	8	55	312.8	-	72	64	58	6	-	-	-	-	8
岡田浦	33	-	-	46	275.1	-	50	42	41	1	-	-	-	-	8
樽井	17	-	8	9	37.7	-	22	22	17	5	-	-	-	-	8
阪南市	72	-	18	105	588.5	-	121	88	84	4	3	-	3	-	30
尾崎	29	-	3	41	226.2	-	41	38	36	2	-	-	-	-	3
西鳥取	16	-	5	32	159.2	-	42	17	16	1	3	-	3	-	22
下荘	27	-	10	32	203.1	-	38	33	32	1	-	-	-	-	5
志岡町	10	-	-	16	131.7	-	20	12	12	-	-	-	-	-	8
志岡	10	-	-	16	131.7	-	20	12	12	-	-	-	-	-	8
田尻町	20	-	4	20	70.9	-	24	18	18	-	-	-	-	-	6
田尻	20	-	4	20	70.9	-	24	18	18	-	-	-	-	-	6
岬町	97	1	16	135	782.3	-	162	86	83	3	9	-	9	-	67
淡輪	26	1	-	37	245.6	-	64	26	26	7	7	-	7	-	31
深日	17	-	1	17	250.3	-	49	39	39	1	2	-	2	-	30
谷川	36	-	6	36	170.5	-	40	37	35	2	-	-	-	-	3
小島	18	-	9	23	115.9	-	9	6	6	-	-	-	-	-	3

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(1) 漁業経営体の基本構成 (続)

地域等別	陸上作業最盛期の陸上作業従事者数										新規就業者						
	家族				団体経営体の責任のある者				雇業者			計	個人経営体の自家漁業のみ	うち、11月1日現在の海上作業従事者	漁業雇われ		
	計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男					女	
大阪府	974	758	216	686	513	173	44	43	1	244	202	42	21	2	2	2	19
大阪市	50	46	4	45	41	4	2	2	-	3	3	-	-	-	-	-	2
西淀川	13	12	1	8	7	1	2	2	-	3	3	-	-	-	-	-	-
北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
此花	11	9	2	11	9	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
港	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
大正	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
住吉	22	21	1	22	21	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
堺市	84	76	8	84	76	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
堺	66	58	8	66	58	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
堺市浜寺	18	18	-	18	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岸和田市	148	115	33	61	48	13	18	17	1	69	50	19	10	-	-	-	10
春木	68	51	17	19	19	-	13	12	1	36	20	16	8	-	-	-	8
岸和田	80	64	16	42	29	13	5	5	-	33	30	3	2	-	-	-	2
泉大津市	23	16	7	14	10	4	2	2	-	7	4	3	-	-	-	-	-
泉大津	23	16	7	14	10	4	2	2	-	7	4	3	-	-	-	-	-
貝塚市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	131	100	31	99	71	28	6	6	-	26	23	3	3	1	1	1	2
泉佐野	131	100	31	99	71	28	6	6	-	26	23	3	3	1	1	1	2
高石市	43	41	2	21	20	1	5	5	-	17	16	1	-	-	-	-	-
高石	43	41	2	21	20	1	5	5	-	17	16	1	-	-	-	-	-
泉南市	78	58	20	70	50	20	-	-	-	8	8	-	1	-	-	-	1
岡田浦	56	41	15	48	33	15	-	-	-	8	8	-	1	-	-	-	1
樽井	22	17	5	22	17	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
阪南市	166	104	62	132	83	49	2	2	-	32	19	13	1	1	1	1	-
尾崎	53	33	20	50	33	17	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-
西鳥取	52	30	22	31	15	16	2	2	-	19	13	6	-	-	-	-	-
下荘	61	41	20	51	35	16	-	-	-	10	6	4	-	-	-	-	-
志岡町	15	15	-	7	7	-	-	-	-	8	8	-	-	-	-	-	-
志岡	15	15	-	7	7	-	-	-	-	8	8	-	-	-	-	-	-
田尻町	24	24	-	18	18	-	-	-	-	6	6	-	1	-	-	-	1
田尻	24	24	-	18	18	-	-	-	-	6	6	-	1	-	-	-	1
岬町	212	163	49	135	89	46	9	9	-	68	65	3	3	-	-	-	3
淡輪	74	63	11	35	26	9	7	7	-	32	30	2	1	-	-	-	1
深日	57	53	4	20	17	3	2	2	-	35	34	1	2	-	-	-	2
谷川	65	34	31	65	34	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小島	16	13	3	15	12	3	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(2) 経営体階層別経営体数

単位：経営体

地域等別	計	漁船 非使用	無動力 漁船 のみ	船外機付 漁船	漁船使用											
					1トン 未満	1トン ～3トン	3トン ～5トン	5トン ～10トン	10トン ～20トン	20トン ～30トン	30トン ～50トン	50トン ～100トン	100トン ～200トン	200トン ～500トン	500トン ～1,000トン	1,000トン ～3,000トン
大阪府	519	14	-	40	8	118	70	195	23	12	14	9	3	1	-	-
大阪市	48	12	-	17	-	4	11	3	-	-	1	-	-	-	-	-
西淀川	9	1	-	7	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
此花	10	3	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
港	3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
大正	1	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
住吉	25	8	-	4	10	4	10	3	-	-	-	-	-	-	-	-
堺市	77	2	-	7	4	35	11	14	3	-	-	1	-	-	-	-
堺	58	2	-	6	2	25	8	12	3	-	-	-	-	-	-	-
堺市浜寺	19	-	-	1	2	10	3	2	-	-	-	1	-	-	-	-
岸和田市	53	-	-	-	-	1	7	32	1	1	4	3	3	1	-	-
春木	26	-	-	-	-	5	5	12	1	1	4	1	2	1	-	-
岸和田	27	-	-	-	-	1	2	20	1	-	-	2	1	-	-	-
泉大津市	11	-	-	-	-	4	2	4	-	-	1	-	-	-	-	-
泉大津	11	-	-	-	-	4	2	4	-	-	1	-	-	-	-	-
貝塚市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	59	-	-	-	-	4	1	47	1	2	1	3	-	-	-	-
泉佐野	59	-	-	-	-	4	1	47	1	2	1	3	-	-	-	-
高石市	22	-	-	3	1	14	2	2	-	-	2	-	-	-	-	-
高石	22	-	-	3	1	14	2	2	-	-	2	-	-	-	-	-
泉南市	50	-	-	8	2	9	3	23	2	1	1	1	-	-	-	-
岡田浦	33	-	-	1	1	6	2	19	2	1	1	-	-	-	-	-
樽井	17	-	-	8	1	3	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
阪南市	72	-	-	1	15	15	2	36	11	2	-	-	-	-	-	-
尾崎	29	-	-	-	6	6	2	15	5	-	-	-	-	-	-	-
西鳥取	16	-	-	-	3	5	-	3	3	2	-	-	-	-	-	-
下荘	27	-	-	1	4	4	-	18	3	-	-	-	-	-	-	-
志岡町	10	-	-	-	-	-	5	2	-	1	2	-	-	-	-	-
志岡	10	-	-	-	-	-	5	2	-	1	2	-	-	-	-	-
田尻町	20	-	-	4	1	4	2	9	-	-	-	-	-	-	-	-
田尻	20	-	-	4	1	4	2	9	-	-	-	-	-	-	-	-
岬町	97	-	-	-	-	28	24	25	5	5	2	2	-	-	-	-
淡輪	26	-	-	-	-	8	4	6	2	3	1	1	-	-	-	-
深日	17	-	-	-	-	1	6	6	1	1	1	2	-	-	-	-
谷川	36	-	-	-	-	17	9	4	2	-	-	-	-	-	-	-
小島	18	-	-	-	-	2	5	9	1	1	-	-	-	-	-	-

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(2) 経営体階層別経営体数 (続)

単位：経営体

地域等別	海面養殖(続き)						沿岸漁業層			中小漁業層	大規模漁業層
	こんぶ類 養殖	わかめ類 養殖	のり類 養殖	その他の 海藻類 養殖	真珠養殖	真珠母貝 養殖	計	海面 養殖層	左記以外の 沿岸 漁業層		
大阪府	-	-	2	-	-	-	457	-	454	62	-
大阪市	-	-	-	-	-	-	47	-	47	1	-
西淀川	-	-	-	-	-	-	8	-	8	1	-
北花港	-	-	-	-	-	-	10	-	10	-	-
大正住吉	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
堺市	x	x	-	-	-	-	25	-	25	x	x
堺	-	-	-	-	-	-	73	-	73	4	-
堺市浜寺	-	-	-	-	-	-	55	-	55	3	-
岸和田市	-	-	-	-	-	-	18	-	18	1	-
春木岸和田	-	-	-	-	-	-	40	-	40	13	-
岸和田	-	-	-	-	-	-	17	-	17	9	-
岸和田	-	-	-	-	-	-	23	-	23	4	-
泉大津市	-	-	-	-	-	-	10	-	10	1	-
泉大津	-	-	-	-	-	-	10	-	10	1	-
貝塚市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	-	-	-	-	-	-	52	-	52	7	-
泉佐野	-	-	-	-	-	-	52	-	52	7	-
高石市	-	-	-	-	-	-	20	-	20	2	-
高石	-	-	-	-	-	-	20	-	20	2	-
泉南市	-	-	-	-	-	-	46	-	46	4	-
高石	-	-	-	-	-	-	29	-	29	4	-
岡田浦	-	-	-	-	-	-	17	-	17	-	-
梅井	-	-	-	-	-	-	17	-	17	-	-
阪南市	1	2	2	-	-	-	59	3	56	13	-
尾崎	-	-	-	-	-	-	24	-	24	5	-
西鳥取	1	2	-	-	-	-	11	3	8	5	-
下荘	-	-	-	-	-	-	24	-	24	3	-
志岡町	-	-	-	-	-	-	7	-	7	3	-
志岡	-	-	-	-	-	-	7	-	7	3	-
田尻町	-	-	-	-	-	-	20	-	20	-	-
田尻	-	-	-	-	-	-	20	-	20	-	-
岬町	-	-	-	-	-	-	83	-	83	14	-
淡輪	-	-	-	-	-	-	20	-	20	6	-
深日	-	-	-	-	-	-	13	-	13	4	-
谷川	-	-	-	-	-	-	34	-	34	2	-
小島	-	-	-	-	-	-	16	-	16	2	-

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(3) 経営組織別経営体数

単位：経営体

地域等別	計	個人 経営体	会社	漁業 協同組合	漁業 生産組合	共同経営	その他
大阪府	519	493	5	-	1	20	-
大阪市	48	47	-	-	-	1	-
西淀川	9	8	-	-	-	1	-
北此花	-	-	-	-	-	-	-
港	10	10	-	-	-	-	-
大正	3	x	x	x	x	x	x
住吉	1	x	-	x	x	x	x
25	25	25	-	-	-	-	-
堺市	77	77	-	-	-	-	-
堺	58	58	-	-	-	-	-
堺市浜寺	19	19	-	-	-	-	-
岸和田市	53	42	4	-	1	6	-
春木	26	18	3	-	-	5	-
岸和田	27	24	1	-	1	1	-
泉大津市	11	10	-	-	-	1	-
泉大津	11	10	-	-	-	1	-
貝塚市	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	59	56	-	-	-	3	-
泉佐野	59	56	-	-	-	3	-
高石市	22	20	-	-	-	2	-
高石	22	20	-	-	-	2	-
泉南市	50	50	-	-	-	-	-
岡田浦	33	33	-	-	-	-	-
樽井	17	17	-	-	-	-	-
阪南市	72	70	1	-	-	1	-
尾崎	29	29	-	-	-	-	-
西鳥取	16	14	1	-	-	1	-
下荘	27	27	-	-	-	-	-
忠岡町	10	10	-	-	-	-	-
忠岡	10	10	-	-	-	-	-
田尻町	20	20	-	-	-	-	-
田尻	20	20	-	-	-	-	-
岬町	97	91	-	-	-	6	-
淡輪	26	21	-	-	-	5	-
深日	17	16	-	-	-	1	-
谷川	36	36	-	-	-	-	-
小島	18	18	-	-	-	-	-

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(4) 販売金額1位の漁業種類別経営体数

単位：経営体

地域等別	計	底びき網				船びき網	まき網				刺網			
		遠洋底びき網	以西底びき網	沖合底びき網			大中型まき網	中・小型まき網	さげ・ます流し網	かじき流し網	その他の刺網			
				1そうびき	2そうびき							1そうまき近海かつお・まぐろ	1そうまき1そうまきその他	2そうまき
大阪府	519	-	-	-	-	46	-	-	-	-	-	-	-	171
大阪市	48	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
西淀川	9	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
北花港	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
此花港	3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
大正住吉	1	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
住吉	25	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
堺市	77	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	51
堺	58	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	38
堺市浜寺	19	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	13
岸和田市	53	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	17
春木岸和田	26	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	15
岸和田	27	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2
泉大津市	11	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	9
泉大津	11	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	9
貝塚市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	59	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	8
泉佐野	59	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	8
高石市	22	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	20
高石	22	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	20
泉南市	50	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	22
高石	33	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6
岡田浦	17	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	16
岡田浦	17	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	16
阪南市	72	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	22
尾崎	29	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	13
西鳥取	16	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4
西鳥取	27	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	5
下荘	10	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2
志岡町	10	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2
志岡	10	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2
田尻町	20	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11
田尻	20	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11
岬町	97	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	7
淡輪	26	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	2
淡輪	17	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2
深日	36	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1
谷川	36	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
小島	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(4) 販売金額1位の漁業種類別経営体数(続)

地域等別	網漁業						ほえ罟						釣						単位：経営体
	さんま 棒受罟	大型 定置罟	さけ 定置罟	小型 定置罟	その他の 網漁業		遠洋まぐろ ほえ罟	近海まぐろ ほえ罟	沿岸まぐろ ほえ罟	その他の ほえ罟	遠洋 かつお 一本釣	近海 かつお 一本釣	沿岸 かつお 一本釣	遠洋 いか釣	近海 いか釣	沿岸 いか釣	ひき罟 釣	その他 の釣	
大阪府	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	41	
大阪市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
西淀川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
北花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
港	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
大正	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
住吉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
堺市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	
堺市浜寺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	
岸和田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
春木	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岸和田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
泉大津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
泉佐野市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
泉佐野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高石市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高石	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
泉南市	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡田浦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
梅井	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
阪南市	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
尾崎	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
西鳥取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
下荘	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
忠岡町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
忠岡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
田尻町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
田尻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岬町	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	
淡輪	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
深日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	
谷川	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	
小島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(4) 販売金額1位の漁業種類別経営体数(続)

単位：経営体

地域等別	小型捕鯨	潜水器漁業	採貝・採藻	その他の漁業	海面養殖							
					ぎんざけ養殖	ぶり類養殖	まだい養殖	ひらめ養殖	とらふぐ養殖	くろまぐろ養殖	その他の魚類養殖	
大阪府	-	3	3	105	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪市	-	-	1	42	-	-	-	-	-	-	-	-
西淀川	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
北此花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
港	x	x	x	10	x	x	x	x	x	x	x	x
大正	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
住吉	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-
堺市	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-
堺	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
堺市浜寺	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
岸和田市	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
春木	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
岸和田	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
泉大津市	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
泉大津	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
高石市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高石	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉南市	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
泉南	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
岡田浦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
樽井	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
阪南市	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
尾崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西鳥取	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
下荘	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
志岡町	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
志岡	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
田尻町	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
田尻	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
岬町	-	1	2	12	-	-	-	-	-	-	-	-
淡輪	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
深日	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
谷川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小島	-	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(4) 販売金額1位の漁業種類別経営体数(続)

単位：経営体

地域等別	海面養殖(続き)											
	ほたてががい 養殖	かき類 養殖	その他の 貝類養殖	くるまえばい 養殖	ほや類 養殖	その他の 水産動物類 養殖	こんぶ類 養殖	わかめ類 養殖	のり類 養殖	その他の 海藻類養殖	真珠 養殖	真珠母貝 養殖
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-
大阪市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西淀川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北此花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
港大正	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
住吉	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
堺市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
堺市浜寺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岸和田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
春木	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岸和田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉大津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉大津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高石市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高石	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉南市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡田浦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
樽井	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
尾崎	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-
西鳥取	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-
下荘	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志岡町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志岡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
田尻町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
田尻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岬町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
淡輪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
深日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
谷川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業经营主体統計

(5) 営んだ漁業種類別経営体数

地域等別	計 (美数)	底びき網				船びき網	まき網				刺網			その他の 刺網
		遠洋 底びき網	以西 底びき網	沖合底びき網			大中型まき網				さげ・ます 流し網	かじき等 流し網	-	
				1 とう びき	2 とう びき		1 とうまき かつお・まぐろ	1 とうまき 近海 かつお・まぐろ	1 とうまき その他					
									2 とうまき	3 とうまき				
大阪府	519	-	-	-	-	48	-	-	-	-	4	-	-	247
大阪市	48	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	19
西淀川	9	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
此花	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
港	3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
大正	1	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
住吉	25	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	12
堺市	77	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	63
堺	58	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	45
堺市浜寺	19	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	18
岸和田市	53	-	-	-	-	15	-	-	-	-	4	-	-	22
春木	26	-	-	-	-	9	-	-	-	-	3	-	-	17
岸和田	27	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	-	-	5
泉大津市	11	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10
泉大津	11	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10
貝塚市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	59	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	10
泉佐野	59	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	10
高石市	22	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	21
高石	22	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	21
泉南市	50	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	32
岡田浦	33	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	15
樽井	17	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	17
阪南市	72	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	29
尾崎	29	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	16
西鳥取	16	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5
下荘	27	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	8
志岡町	10	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3
志岡	10	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3
田尻町	20	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	18
田尻	20	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	18
岬町	97	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	20
淡輪	26	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	5
深日	17	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	5
谷川	36	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
小島	18	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	7

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業经营主体統計

(5) 営んだ漁業種類別经营主体数 (続)

地域等別	さんま 棒受網	大型 定置網	さげ 定置網	小型 定置網	その他の 網漁業	はえ縄			釣						その他 の釣		
						遠洋 まぐろ はえ縄	近海 まぐろ はえ縄	沿岸 まぐろ はえ縄	遠洋 かつお 一本釣	近海 かつお 一本釣	沿岸 かつお 一本釣	遠洋 いか釣	近海 いか釣	沿岸 いか釣		ひき縄 釣	
大阪府	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61	48
大阪市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-
西淀川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北此花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
港大正	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
住吉	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
堺市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	1
堺市浜寺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	1
岸和田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
春木	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岸和田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉大津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉大津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高石市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高石	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉南市	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
網田浦	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
構井	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
阪南市	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
尾崎	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西鳥取	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下荘	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
忠岡町	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
忠岡	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
田尻町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
田尻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岬町	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	47
淡輪	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
深日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
谷川	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31
小島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15

単位：経営体

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(5) 営んだ漁業種類別経営体数(続)

単位：経営体

地域等別	小型捕鯨	潜水器漁業	採貝・採藻	その他の漁業	海面養殖						その他の魚類養殖
					ぎんざけ養殖	ぶり類養殖	まだい養殖	ひらめ養殖	とらふぐ養殖	くろまぐろ養殖	
大阪府	-	12	8	189	1	1	1	-	-	-	-
大阪市	-	-	3	44	-	-	-	-	-	-	-
西淀川	-	-	2	6	-	-	-	-	-	-	-
北花港	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-
大正住吉	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
堺市	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-
堺	-	-	-	39	-	-	-	-	-	-	-
堺市浜寺	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-	-
岸和田市	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-
春木	-	-	-	15	1	1	-	-	-	-	-
岸和田	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-
泉大津市	-	-	-	7	1	1	-	-	-	-	-
泉大津	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
高石市	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
高石	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
泉南市	-	4	-	13	-	-	-	-	-	-	-
岡田浦	-	3	-	13	-	-	-	-	-	-	-
樽井	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
阪南市	-	4	-	25	-	-	-	-	-	-	-
尾崎	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
西鳥取	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-
下荘	-	4	-	11	-	-	-	-	-	-	-
志岡町	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
志岡	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
田尻町	-	1	-	19	-	-	-	-	-	-	-
田尻	-	1	-	19	-	-	-	-	-	-	-
岬町	-	3	5	23	-	-	-	-	-	-	-
淡輪	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-
深日	-	3	-	5	-	-	-	-	-	-	-
谷川	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
小島	-	-	5	9	-	-	-	-	-	-	-

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(5) 営んだ漁業種類別経営体数 (続)

単位：経営体

地域等別	海面養殖 (続き)											
	ほたてがい 養殖	かき類 養殖	その他の 貝類養殖	くまるまえば 養殖	ほや類 養殖	その他の 水産動物類養殖	こんぶ類 養殖	わかめ類 養殖	のり類 養殖	その他の 海藻類養殖	真珠養殖	真珠母貝 養殖
大阪府	-	-	-	-	-	-	5	16	3	-	-	-
大阪市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西淀川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
港	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大正	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
住吉	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
堺市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
堺市浜寺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岸和田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
春木	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岸和田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉大津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉大津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高石市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高石	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉南市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
網田浦	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
樽井	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
尾崎	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
西鳥取	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
下荘	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-
志岡町	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	-	-
志岡	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
田尻町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
田尻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岬町	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
淡輪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
深日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
谷川	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
小島	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
小島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(6) 販売金額1位の漁獲・収穫魚種別経営体数

地域等別	計	くろまぐろ	かつお・まぐろ類(くろまぐろを除く)	かじき類	さけ・ます類	いわし類	あじ類	さば類	さんま	ぶり類	ひらめ・かれい類	すけとうだら	その他たら類	ほっけ	あなご類	たらちお	たい類	いさぎ	さわら類
大阪府	519	-	-	-	-	44	30	2	-	4	62	-	-	-	13	23	57	-	15
大阪市	48	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
西淀川	9	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
此花	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
港	3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
大正	1	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
住吉	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
堺市	77	-	-	-	-	1	15	1	-	2	-	-	-	-	-	6	5	-	-
堺市浜寺	58	-	-	-	-	-	14	1	-	2	-	-	-	-	-	6	5	-	-
堺市	19	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岸和田市	53	-	-	-	-	15	2	-	-	2	2	-	-	-	8	-	3	-	3
春木	26	-	-	-	-	9	9	-	-	2	1	-	-	-	2	-	-	-	2
岸和田	27	-	-	-	-	6	2	-	-	-	1	-	-	-	6	-	3	-	1
泉大津市	11	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
泉大津	11	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
貝塚市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	59	-	-	-	-	7	4	-	-	-	33	-	-	-	1	-	7	-	-
泉佐野	59	-	-	-	-	7	4	-	-	-	33	-	-	-	1	-	7	-	-
高石市	22	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高石	22	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉南市	50	-	-	-	-	4	1	-	-	-	1	-	-	-	3	-	6	-	-
岡田浦	33	-	-	-	-	4	1	-	-	-	1	-	-	-	3	-	6	-	-
梅井	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
阪南市	72	-	-	-	-	2	1	-	-	-	12	-	-	-	-	-	5	-	10
尾崎	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
西鳥取	16	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
下荘	27	-	-	-	-	-	1	-	-	-	12	-	-	-	-	-	5	-	2
志岡町	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
志岡	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
田尻町	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	-	1	-	-
田尻	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	-	1	-	-
岬町	97	-	-	-	-	9	7	1	-	-	6	-	-	-	-	13	30	-	1
淡輪	26	-	-	-	-	5	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	7	-	-
深日	17	-	-	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
谷川	36	-	-	-	-	-	3	1	-	-	4	-	-	-	-	9	19	-	-
小島	18	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	-	1

単位：経営体

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(6) 販売金額1位の漁獲・収獲魚種別経営体数(続)

地域等別	いかなぎ	ふぐ類	その他の魚類	いせえび	その他のえび類	ずわいがに・べにすわいがに	その他のかに類	あわび類・ささえ	あさり類	ほたてがい	その他の貝類	いか類	たこ類	うに類	なまこ類	こんぶ類	その他の海産類	その他
大阪府	1	-	193	-	7	-	6	3	-	-	1	-	35	-	4	-	3	16
大阪市	-	-	40	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3
西淀川	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3
北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
此花	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
港	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
大正	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
住吉	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
堺市	1	-	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
堺市浜寺	-	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岸和田市	1	-	16	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
春木	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岸和田	-	-	9	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉大津市	-	-	7	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉大津	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
泉佐野	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
高石市	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高石	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
泉南市	-	-	16	-	5	-	1	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	6
岡田浦	-	-	16	-	5	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	6
構井	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
阪南市	-	-	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	3	2
尾崎	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西島取	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
下荘	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	3	2
志岡町	-	-	5	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
志岡	-	-	5	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
田尻町	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	3
田尻	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	3
岬町	-	-	11	-	2	-	-	3	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-
淡輪	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-
深日	-	-	9	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
谷川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小島	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-

単位：経営体

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業経営体統計

(7) 漁獲販売金額別経営体数

単位：経営体

地域等別	計	販売金額なし	100万円未満	100～300万円	300～500万円	500～800万円	800～1,000万円	1,000～1,500万円
大阪府	519	1	151	109	75	65	38	32
大阪市	48	-	39	6	2	-	-	-
西淀川	9	-	6	1	1	-	-	-
北花港	10	-	8	2	-	-	-	-
大正住吉	1	x	x	x	x	x	x	x
堺市	25	-	24	1	-	-	-	-
堺	77	-	43	16	15	2	1	1
堺市浜寺	58	-	29	12	15	2	-	-
岸和田市	19	-	14	4	-	-	1	-
春木岸和田	53	-	5	10	7	12	3	3
泉大津市	26	-	4	8	3	1	2	2
貝塚市	27	-	1	2	4	11	1	3
泉佐野市	11	-	8	1	1	-	-	-
貝塚市	11	-	8	1	1	-	-	-
泉佐野市	-	-	-	-	-	-	-	-
高石市	59	-	2	10	9	10	10	11
泉南市	59	-	2	10	9	10	10	11
高石市	22	-	11	1	6	-	1	1
泉南市	22	-	11	1	6	-	1	1
岡田浦	50	-	9	13	11	9	3	3
樽井	33	-	1	5	10	9	3	3
尾崎	17	-	8	8	1	-	-	-
西鳥取	72	-	2	15	10	21	12	6
下荘	29	-	1	7	8	4	5	2
志岡町	16	-	1	3	-	7	-	1
志岡町	27	-	-	5	2	10	7	3
田尻町	10	-	1	3	3	-	-	-
田尻町	10	-	1	3	3	-	-	-
岬町	20	-	11	7	-	1	1	-
岬町	20	-	11	7	-	1	1	-
淡輪	97	1	20	27	11	10	7	8
深日	26	-	-	5	1	7	1	4
谷川	17	-	2	3	5	1	1	1
小島	36	-	8	14	4	2	4	3
小島	18	1	10	5	1	-	1	-

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

1 漁業经营主体統計

(7) 漁獲販売金額別経営体数 (続)

単位：経営体

地域等別	1,500～2,000万円	2,000～5,000万円	5,000万円～1億円	1～2億円	2～5億円	5～10億円	10億円以上
大阪府	8	25	11	-	4	-	-
大阪市	-	1	-	-	-	-	-
西淀川	-	1	-	-	-	-	-
北此花	-	-	-	-	-	-	-
港大正	x	x	x	x	x	x	x
住吉	x	x	x	x	x	x	x
堺市	-	-	-	-	-	-	-
堺市浜寺	-	-	-	-	-	-	-
岸和田市	2	4	3	-	4	-	-
春木	-	4	1	-	3	-	-
岸和田	2	-	2	-	1	-	-
泉大津市	-	1	-	-	-	-	-
泉大津	-	1	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	-	3	4	-	-	-	-
泉佐野	-	3	4	-	-	-	-
高石市	-	2	-	-	-	-	-
高石	-	2	-	-	-	-	-
泉南市	1	-	1	-	-	-	-
岡田浦	1	-	1	-	-	-	-
梅井	-	-	-	-	-	-	-
阪南市	2	4	-	-	-	-	-
尾崎	1	1	-	-	-	-	-
西鳥取	1	3	-	-	-	-	-
下荘	-	-	-	-	-	-	-
忠岡町	-	-	3	-	-	-	-
忠岡	-	-	3	-	-	-	-
田尻町	-	-	-	-	-	-	-
田尻	-	-	-	-	-	-	-
岬町	3	10	-	-	-	-	-
淡輪	1	7	-	-	-	-	-
深日	1	3	-	-	-	-	-
谷川	1	-	-	-	-	-	-
小島	-	-	-	-	-	-	-

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

2 個人経営体統計

(1) 自家漁業の専業別経営体数

地域等別	兼業										単位：経営体
	計	専業 (自家漁業のみ)			自家漁業が主			自家漁業が従			
		小計	自家漁業と 共同経営のみ	その他	自家漁業従事者 は漁業のみ	小計	自家漁業と 共同経営のみ	その他	自家漁業従事者 は漁業のみ		
大阪府	493	201	145	3	142	39	147	4	143	21	
大阪市	47	2	1	-	1	-	44	-	44	3	
西淀川	8	-	1	-	1	-	7	-	7	2	
北此花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
港	10	1	-	-	-	-	9	-	9	-	
大正	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
住吉	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
25	-	-	-	-	-	-	24	-	24	1	
堺市	77	3	26	-	26	2	48	-	48	6	
堺	58	3	24	-	24	2	31	-	31	3	
堺市浜寺	19	-	2	-	2	-	17	-	17	3	
岸和田市	42	19	20	1	19	5	3	2	1	-	
春木	18	2	15	-	15	5	1	1	1	-	
岸和田	24	17	5	1	4	-	2	2	-	-	
泉大津市	10	-	6	-	6	-	4	-	4	-	
泉大津	10	-	6	-	6	-	4	-	4	-	
貝塚市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
泉佐野市	56	45	7	-	7	4	4	-	4	3	
泉佐野	56	45	7	-	7	4	4	-	4	3	
高石市	20	-	8	-	8	-	12	-	12	2	
高石	20	-	8	-	8	-	12	-	12	2	
泉南市	50	36	10	-	10	3	4	-	4	2	
岡田浦	33	25	6	-	6	3	2	-	2	2	
樽井	17	11	4	-	4	-	2	-	2	2	
阪南市	70	30	34	-	34	16	6	1	5	2	
尾崎	29	23	5	-	5	4	1	-	1	-	
西鳥取	14	2	8	-	8	3	4	1	3	2	
下荘	27	5	21	-	21	9	1	-	1	-	
志岡町	10	10	-	-	-	-	-	-	-	-	
志岡	10	10	-	-	-	-	-	-	-	-	
田尻町	20	2	12	-	12	-	6	-	6	-	
田尻	20	2	12	-	12	-	6	-	6	-	
岬町	91	54	21	2	19	9	16	1	15	6	
淡輪	21	11	7	2	5	4	3	1	2	2	
深日	16	8	4	-	4	2	4	-	4	3	
谷川	36	33	3	-	3	-	-	-	-	-	
小島	18	2	7	-	7	3	9	-	9	1	

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

2 個人経営体統計

(2) 自営漁業の後継者の有無別経営体数

単位：経営体

地域等別	計	後継者あり	後継者なし
大阪府	493	116	377
大阪市	47	3	44
西淀川	8	1	7
北此花	-	-	-
港	10	1	9
大正	x	x	x
住吉	x	x	x
	25	1	24
堺市	77	5	72
堺市浜寺	58	5	53
	19	-	19
岸和田市	42	9	33
春木	18	2	16
岸和田	24	7	17
泉大津市	10	1	9
泉大津	10	1	9
貝塚市	-	-	-
貝塚	-	-	-
泉佐野市	56	28	28
泉佐野	56	28	28
高石市	20	-	20
高石	20	-	20
泉南市	50	11	39
岡田浦	33	11	22
樽井	17	-	17
阪南市	70	32	38
尾崎	29	11	18
西鳥取	14	7	7
下荘	27	14	13
志岡町	10	4	6
志岡	10	4	6
田尻町	20	5	15
田尻	20	5	15
岬町	91	18	73
淡輪	21	11	10
深日	16	1	15
谷川	36	1	35
小島	18	5	13

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

3 漁業就業者統計

(1) 自営・雇われ別漁業就業者数

単位：人

地域等別	計	個人経営体の 自家漁業 のみ	団体経営体の 責任のある者	漁業雇われ
大阪府	870	476	47	347
大阪市	49	41	2	6
西淀川	10	5	2	3
北此花	-	-	-	-
港	10	10	-	-
大正	x	x	-	x
住吉	x	x	x	x
	25	22	-	3
堺市	83	76	-	7
堺	60	60	-	-
堺市浜寺	23	16	-	7
岸和田市	196	36	20	140
春木	112	7	16	89
岸和田	84	29	4	51
泉大津市	13	7	2	4
泉大津	13	7	2	4
貝塚市	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-
泉佐野市	128	67	6	55
泉佐野	128	67	6	55
高石市	30	9	5	16
高石	30	9	5	16
泉南市	69	61	-	8
岡田浦	47	39	-	8
樽井	22	22	-	-
阪南市	101	68	3	30
尾崎	40	37	-	3
西鳥取	34	9	3	22
下荘	27	22	-	5
志岡町	21	13	-	8
志岡	21	13	-	8
田尻町	23	17	-	6
田尻	23	17	-	6
岬町	157	81	9	67
淡輪	53	15	7	31
深日	45	13	2	30
谷川	41	38	-	3
小島	18	15	-	3

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

3 漁業就業者統計

(2) 男女別・年齢階層別漁業就業者数

単位：人

地域等別	男女計													
	計	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
大阪府	870	9	35	61	51	53	72	95	118	70	52	67	64	123
大阪市	49	-	2	-	2	3	7	7	8	2	1	1	4	12
西淀川	10	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	5
北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
此花	10	-	-	-	-	1	-	2	2	-	-	-	-	3
港	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
大正	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
住吉	25	-	2	-	-	1	5	3	5	-	-	1	4	4
堺市	83	-	2	1	4	3	6	7	8	7	3	13	13	16
堺	60	-	2	-	2	3	6	7	7	5	3	11	5	9
堺市浜寺	23	-	-	1	2	-	-	-	1	2	2	2	8	7
岸和田市	196	5	8	32	12	17	13	20	26	17	11	16	9	10
春木	112	3	8	20	9	10	8	11	16	9	5	5	4	4
岸和田	84	2	-	12	3	7	5	9	10	8	6	11	5	6
泉大津市	13	-	-	1	3	-	-	1	1	3	-	-	2	2
泉大津	13	-	-	1	3	-	-	1	1	3	-	-	2	2
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	128	-	6	11	7	5	7	11	28	15	12	5	6	15
泉佐野	128	-	6	11	7	5	7	11	28	15	12	5	6	15
高石市	30	-	4	4	1	-	2	2	10	1	-	-	1	5
高石	30	-	4	4	1	-	2	2	10	1	-	-	1	5
泉南市	69	1	2	4	3	4	6	10	6	6	6	6	4	11
岡田浦	47	1	2	3	2	2	4	10	5	4	3	3	3	5
樽井	22	-	-	1	1	2	2	1	1	2	2	3	1	6
阪南市	101	-	2	4	6	5	6	9	13	10	10	9	9	18
尾崎	40	-	-	3	1	1	1	3	7	1	1	7	6	10
西鳥取	34	-	1	1	3	1	4	4	2	8	3	4	2	4
下荘	27	-	1	-	2	4	1	2	4	1	6	1	1	4
志岡町	21	-	3	-	1	-	2	2	6	1	2	1	1	2
志岡	21	-	3	-	1	-	2	2	6	1	2	1	1	2
田尻町	23	3	1	-	-	2	3	5	1	-	-	1	2	5
田尻	23	3	1	-	-	2	3	5	1	-	-	1	2	5
岬町	157	-	5	4	12	14	20	21	11	8	7	15	13	27
淡輪	53	-	1	3	5	9	9	7	3	3	2	3	3	5
深日	45	-	2	2	5	4	7	8	3	2	2	6	2	4
谷川	41	-	2	1	1	1	4	5	2	2	3	3	2	16
小島	18	-	-	-	2	-	4	1	3	1	-	3	2	2

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

3 漁業就業者統計

(2) 男女別・年齢階層別漁業就業者数 (続)

地域等別	男											75歳以上		
	小計	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳		65～69歳	70～74歳
大阪府	830	9	34	59	49	52	67	91	113	66	51	60	59	120
大阪市	44	-	2	-	2	3	5	5	8	1	1	1	4	11
西淀川	9	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	4
北此花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
港	8	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	3
大正	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
住吉	23	-	2	2	2	4	4	2	5	-	-	1	4	4
堺市	78	-	2	1	4	3	5	6	7	7	3	12	13	15
堺	55	-	2	-	2	3	5	6	6	5	3	10	5	8
堺市浜寺	23	-	-	1	2	-	-	-	1	2	-	2	2	7
岸和田市	193	5	8	32	12	17	13	20	26	16	11	15	8	10
春木	112	3	8	20	9	10	8	11	16	9	5	5	4	4
岸和田	81	2	-	12	3	7	5	9	10	7	6	10	4	6
泉大津市	13	-	-	1	3	-	-	1	1	3	-	-	2	2
泉大津	13	-	-	1	3	-	-	1	1	3	-	-	2	2
貝塚市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	122	-	6	11	7	5	7	10	26	14	12	3	6	15
泉佐野	122	-	6	11	7	5	7	10	26	14	12	3	6	15
高石市	30	-	4	4	1	-	2	2	10	1	-	-	1	5
高石	30	-	4	4	1	-	2	2	10	1	-	-	1	5
泉南市	63	1	2	3	3	4	6	10	5	5	5	5	3	11
岡田浦	46	1	2	3	2	2	4	10	5	4	3	2	3	5
樽井	17	-	-	1	1	2	2	-	1	1	2	3	-	6
阪南市	97	-	2	4	6	5	5	9	13	10	10	8	7	18
尾崎	38	-	-	3	1	-	1	3	7	1	1	6	5	10
西鳥取	32	1	1	1	3	1	3	4	2	8	3	1	1	4
下荘	27	-	1	1	2	4	1	2	4	1	1	1	1	4
志岡町	20	-	3	-	1	-	2	2	5	1	2	1	1	2
志岡	20	-	3	-	1	-	2	2	5	1	2	1	1	2
田尻町	23	3	1	-	-	2	3	5	1	-	1	1	2	5
田尻	23	3	1	-	-	2	3	5	1	-	1	1	2	5
岬町	147	-	4	3	10	13	19	21	11	7	7	14	12	26
淡輪	52	1	3	3	4	9	9	7	3	3	2	3	3	5
深日	41	-	2	4	4	3	6	8	3	2	2	2	2	3
谷川	38	-	1	-	-	1	-	5	2	1	3	3	6	16
小島	16	-	-	-	2	-	4	1	3	1	-	2	1	2

単位：人

海面漁業調査 市区町別・漁業地区別結果表

3 漁業就業者統計

(2) 男女別・年齢階層別漁業就業者数 (続)

地域等別	女													
	小計	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
大阪府	40	-	1	2	2	1	5	4	1	4	1	7	5	3
大阪市	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1
西淀川	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
此花	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
港	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
大正	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
住吉	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
堺市	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
堺市浜寺	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
岸和田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
春木	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岸和田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉大津市	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉大津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貝塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高石市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高石	6	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高石	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡田浦	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡田浦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
樽井	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
尾崎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西鳥取	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
西鳥取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下荘	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
忠岡町	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
忠岡	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
田尻町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
田尻	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岬町	10	-	1	1	2	1	1	-	-	1	-	-	-	1
岬町	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
淡輪	4	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	1
深日	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
谷川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小島	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

単位：人

参 考 資 料

調 査 票 様 式

様式調第1号 漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）
様式調第2号 漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）



政府統計
統計法に基づく国の
統計調査です。調査
票情報の秘密の保護
に万全を期します。

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計調査
漁業構造統計

2018年漁業センサス

海面漁業調査

漁業経営体調査票Ⅰ
(個人経営体用)

平成30年11月1日調査

	大海区	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号
基本指標番号	●●	●●	●●●●	●●●●	●●	●●●●	●●●●

市区町村名 漁業地区名 漁業集落名

- この調査票は、統計の作成目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。
- 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）の記入の仕方」をよく読んでください。
- 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。

★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃くぬりつぶしてください。

記入例

●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

記入例

○	●
---	---

つなげる すきまをあける

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例

1123

悪い例

○	●	○
---	---	---

- 調査票の内容については、本年（平成30年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間について記入してください。

● **調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。**
 オンラインによる回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご参照ください。

I 世帯について

(人)

1 世帯員すべての人数

11月1日現在の世帯員の人数を記入してください。

		すべての世帯員		うち、満14歳以下の世帯員	
男	701	:	:	:	:
女	702	:	:	:	:

4 漁業を行った人

満15歳以上の世帯員（平成15年10月31日までに生まれた人）のうち、過去1年間（平成29年11月1日～平成30年10月31日）に漁業を行った人をもれなく記入してください。

住居を異にしており、生計を共にしていない人や、住居は共にしているが、生計を共にしていない人については、記入しないでください。

経営主とは、自家漁業の経営に責任を持つ人や、経営の意思決定を行う人です。

経営主との続柄	性別		出生の年月				自家漁業の従事日数 (自家漁業の陸上作業を含みます。)	うち、自家漁業の海上作業日数	
	男	女	該当する元号と出生の年月を記入						
①	②	③	大正	昭和	平成	年	月	④	⑤
続柄番号を記入	いずれかにマーク							日数を記入(日)	
731	01	0	0	0	0	:	:	:	:
732	:	0	0	0	0	:	:	:	:
733	:	0	0	0	0	:	:	:	:
734	:	0	0	0	0	:	:	:	:
735	:	0	0	0	0	:	:	:	:
736	:	0	0	0	0	:	:	:	:
737	:	0	0	0	0	:	:	:	:
738	:	0	0	0	0	:	:	:	:

- ①続柄番号
- 01: 経営主
 - 02: 経営主の配偶者
 - 03: 子(満15歳以上)
 - 04: 子の配偶者
 - 05: 経営主の父母
 - 06: 経営主の配偶者の父母
 - 07: 兄弟姉妹
 - 08: 祖父母
 - 09: 孫(満15歳以上)
 - 10: 孫の配偶者
 - 11: その他(上記以外)

↑
海上作業日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 1航海が1夜の場合(夕方出港し、翌朝入港した場合)は1日とします。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含みません。

2 世帯としての収入

世帯としての収入は、自家漁業と自家漁業以外の仕事でどちらが多かったですか。
 当てはまるものに記入してください。

自家漁業の収入のみ		711	0
自家漁業以外の収入があった	自家漁業の収入が多かった		0
	自家漁業以外の収入が多かった (不動産による収入を含み、年金は含みません。)		0

自家漁業には、共同経営や雇われは含みません。

3 自家漁業の後継者の有無

当てはまるものに記入してください。

721	いる	いない
	0	0

後継者とは、過去1年間に漁業を行った人のうち、将来自家漁業の経営主になる予定の人をいいます。
 調査日現在(11月1日)、自家漁業を行っていないかまいません。

過去1年間にした仕事										経営主とともに経営方針の決定に関わっている							
自家漁業の海上作業日数が多かった漁業種類			10月下旬に行った自家漁業の海上作業	自家漁業の陸上作業	過去1年以内に漁業を始めた人	うち、今年3月に学校を卒業した人	自家漁業以外の自営業	共同経営の漁業の仕事	雇われて漁業の仕事	雇われて漁業以外の仕事	日数が最も多かった仕事	日数が多かった仕事	他				
1位	2位	3位	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲				
全国漁業種類番号を記入			該当するすべてにマーク									下の当てはまる番号を記入	いずれかにマーク	該当にマーク			
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	:	0	0	
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	:	0	0	0
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	:	0	0	0
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	:	0	0	0
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	:	0	0	0
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	:	0	0	0
1	:	:	1	:	:	1	:	:	0	0	0	0	0	:	0	0	0

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

⑰日数が最も多かった仕事
 1: 自家漁業
 2: 自家漁業以外の自営業
 3: 共同経営の漁業の仕事
 4: 雇われて漁業の仕事
 5: 雇われて漁業以外の仕事

過去1年間で次のいずれかの決定に参画した人(経営主を除く。)に記入してください。
 ・漁業種類の選定・操業計画
 ・養殖種類の選定・規模
 ・出荷先
 ・資金調達
 ・漁船装備・養殖施設などの投資
 ・雇用の決定・管理

II 自家漁業に雇った人

1 海上作業に雇った人数

(1) 11月1日現在の**海上作業に雇った人の有無**を記入してください。雇った人がいる場合は、項目ごとにその人数を記入してください。

ここでは2ページの世帯員ではなく「雇った人数」を記入してください。

(2) (1)の日本人のうち、過去1年間に**30日以上海上作業を行った人数を年齢別**に記入してください。(人)

海上作業に雇った人がいない	201	0
海上作業に雇った人がいる		0

日本人		うち、過去1年以内に漁業を始めた人	外国人	
①	②	③		
千 百 + (人)	千 百 + (人)	千 百 + (人)		
211				

雇った日本人のうち、30日以上海上作業を行った人を年齢別に記入

過去1年以内に漁業を始めた人とは、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した人で、以下のいずれかに該当する人です。

- ・新たに漁業を始めた人（過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた人を含む）
- ・他の仕事が生であったが、漁業が主となった人（他の産業に従事等）

		男	女
計	221		
15～19歳	222		
20～24歳	223		
25～29歳	224		
30～34歳	225		
35～39歳	226		
40～44歳	227		
45～49歳	228		
50～54歳	229		
55～59歳	230		
60～64歳	231		
65～69歳	232		
70～74歳	233		
75歳以上	234		

2 陸上作業に雇った人数

過去1年間の**漁業の陸上作業について、最もさかんな時期に雇った人数**を記入してください。

		千 百 + (人)			
計	241				
男	242				
女	243				

Ⅲ 漁船

1 過去1年間に漁業に使用した漁船について、当てはまるものすべてを記入してください。
 (借りた漁船を含みます。)

また、漁業に使用した漁船のうち、11月1日現在で持っている隻数(借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。)を記入してください。

漁船を使用していない	301	0	使用していない場合は6ページへ進んでください。	使用した漁船をすべてマーク	11月1日現在で持っている漁船(隻)	
漁船を使用した		0		無動力漁船 302	0	:
				船外機付漁船 303	0	:
				動力漁船 304	0	:

1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船としてください。

2 動力漁船【動力漁船についてのみ1隻ごとに記入してください。】

過去1年間に使用した漁船 (借りた漁船を含みます。)				11月1日現在で持っている漁船 (借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。)					
総トン数 (小数第1位まで記入し、小数第2位を切り下げてください。)	11月1日現在 持っている		過去1年間 の出漁日数	出漁日数が多かった漁業種類			販売金額が多かった漁業種類		
	持っている	いない		1位	2位	3位	1位	2位	3位
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
全国漁業種類番号を記入									
401	0	0	1	1	1	1	1	1	1
402	0	0	1	1	1	1	1	1	1
403	0	0	1	1	1	1	1	1	1
404	0	0	1	1	1	1	1	1	1
405	0	0	1	1	1	1	1	1	1
406	0	0	1	1	1	1	1	1	1
407	0	0	1	1	1	1	1	1	1
408	0	0	1	1	1	1	1	1	1
409	0	0	1	1	1	1	1	1	1
410	0	0	1	1	1	1	1	1	1

平成30年11月1日現在において所有、借入れに関係なく、自らが管理運営している漁船については、「持っている」に記入してください。

出漁日数の数え方

- 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- 1航海が1夜の場合(夕方出港し、翌朝入港した場合は)1日とします。
- 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- なお、遊漁船業は含みません。

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

IV 漁業経営について

1 営んだ漁業種類

(1) 過去1年間に自家漁業で行った、すべての漁業種類について記入してください。

《 網 漁 業 》		す営 べん だも の マ ー ク	《 はえ縄・釣・ その他漁業 》		す営 べん だも の マ ー ク	《海面養殖》 (種苗養殖含む)		す営 べん だも の マ ー ク			
全国漁業種類番号			全国漁業種類番号			全国漁業種類番号					
底 び き 網	遠洋底びき網	101	0	は え 縄	遠洋まぐろはえ縄	120	0	魚 類 養 殖	ぎんざけ養殖	136	0
	以西底びき網	102	0		近海まぐろはえ縄	121	0		ぶり類養殖	137	0
	沖合底びき網 1 そうびき	103	0		沿岸まぐろはえ縄	122	0		まだい養殖	138	0
	沖合底びき網 2 そうびき	104	0		その他のはえ縄	123	0		ひらめ養殖	139	0
	小型底びき網	105	0		遠洋かつお一本釣	124	0		とらふぐ養殖	140	0
船 び き 網		106	0	近海かつお一本釣	125	0	くろまぐろ養殖	141	0		
ま ま き 網	大 中 型 ま ま き 網	1そうまき遠洋 かつお・まぐろ	107	0	沿岸かつお一本釣	126	0	その他の魚類養殖	142	0	
		1そうまき近海 かつお・まぐろ	108	0	遠洋いか釣	127	0	ほたてがい養殖	143	0	
	中 小 型 ま ま き 網	1そうまき そ の 他	109	0	近海いか釣	128	0	かき類養殖	144	0	
		2そうまき	110	0	沿岸いか釣	129	0	その他の貝類養殖	145	0	
中・小型まき網		111	0	ひき縄釣	130	0	くるまえび養殖	146	0		
刺 網	さけ・ます流し網	112	0	その他の釣	131	0	ほや類養殖	147	0		
	かじき等流し網	113	0	小 型 捕 鯨	132	0	そ の 他 の 水 産 動 物 類 養 殖	148	0		
	その他の刺網	114	0	潜 水 器 漁 業	133	0	こ ん ぶ 類 養 殖	149	0		
さんま棒受網		115	0	採 貝 ・ 採 藻	134	0	わ か め 類 養 殖	150	0		
大 型 定 置 網		116	0	そ の 他 の 漁 業	135	0	の り 類 養 殖	151	0		
さ け 定 置 網		117	0				そ の 他 の 海 藻 類 養 殖	152	0		
小 型 定 置 網		118	0				真 珠 養 殖	153	0		
そ の 他 の 網 漁 業		119	0				真 珠 母 貝 養 殖	154	0		

3 ページ I の 4 「漁業を行
った人」、5 ページ III の 2 「動力
漁船」及び7 ページ IV の 1 の (2)
「年間販売金額が多かった全国
漁業種類番号」については、本
ページの「全国漁業種類番号」
を使用してください。

(2) 過去1年間に自家漁業で行ったすべての漁業種類のうち、販売金額の多かった順に3つを(1)の全国漁業種類番号101～154から選んで記入してください。

1位	2位	3位
161	162	163

年間販売金額が多かった 全国漁業種類番号	1	:	:	:	1	:	:	:	1	:	:	:
-------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

(3) 過去1年間の漁獲物・収穫物について、魚種別の販売金額の多かった順に3つを下表の魚種番号01～36から選んで記入してください。

1位	2位	3位
171	172	173

年間販売金額が多かった 魚種番号	:	:	:	:	:	:	:	:	:
---------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

表 魚種番号

名	称	番号	名	称	番号	名	称	番号	名	称	番号
くろまぐろ		01	ひらめ・かれい類		10	いかなご		19	ほたてがい		28
かつお・まぐろ類 (くろまぐろを除く)		02	すけとうだら		11	ふぐ類		20	その他の貝類		29
かじき類		03	その他たら類		12	その他の魚類		21	いか類		30
さけ・ます類		04	ほっけ		13	いせえび		22	たこ類		31
いわし類		05	あなご類		14	その他のえび類		23	うに類		32
あじ類		06	たちうお		15	ずわいがに・ べにずわいがに		24	なまこ類		33
さば類		07	たい類		16	その他のかに類		25	こんぶ類		34
さんま		08	いさき		17	あわび類・さざえ		26	その他の海藻類		35
ぶり類		09	さわら類		18	あさり類		27	その他		36

2 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、そのすべての漁業種類について記入してください。

地方選定漁業種類が記載されていない場合、マークは不要です。

地方選定漁業種類 種類名	番号	マ ー ク	該 当 に
さわら流網	901	0	
カニ建	902	0	
シタ建	903	0	
アナゴ籠	904	0	
タコ籠	905	0	
カニ籠	906	0	
		0	
		0	

地方選定漁業種類 種類名	番号	マ ー ク	該 当 に
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	

地方選定漁業種類 種類名	番号	マ ー ク	該 当 に
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	

3 海面養殖業 **陸上に設置した水槽に海水を入れ養殖をする場合は、海面養殖に含めます。**

11月1日現在の養殖の状況について記入してください。

(1) 魚類養殖

養殖場の**施設面積**と**使用している面積**（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。

借りている施設の面積も含めます。

	養殖場の施設面積	うち、使用している面積						
		百万	十万	万	千	百	十	（㎡）
魚類養殖の合計	511	●	●	●	●	●	●	●
うち、ぶり類	512	●	●	●	●	●	●	●
うち、まだい	513	●	●	●	●	●	●	●
うち、ひらめ	514	●	●	●	●	●	●	●
うち、陸上水槽	515	●	●	●	●	●	●	●
うち、とらふぐ	516	●	●	●	●	●	●	●
うち、陸上水槽	517	●	●	●	●	●	●	●
うち、くろまぐろ	518	●	●	●	●	●	●	●

(2) ほたてがい養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式
台数と1台の平均面積を記入してください。

台数 521

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

平均面積 522

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

イ はえ縄
幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ）の**長さ**）を記入してください。

523

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

(3) かき類養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式
台数と1台の平均面積を記入してください。

台数 531

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

平均面積 532

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

イ はえ縄
幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ）の**長さ**）を記入してください。

533

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

ウ 地まき式、そだひび式
養殖している**養殖場の面積**を記入してください。

534

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

(4) わかめ類養殖

幹縄（海面に水平に張って種糸を支える縄（ロープ）の**長さ**）を記入してください。

541

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

(5) のり類養殖

施設の**面積**を**平方メートル単位**で記入してください。

（養殖施設の面積には潮通し、船通しは含みません。面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

551

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

(6) 真珠養殖

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

561

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

(7) 真珠母貝養殖

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

562

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額（消費税を含む。）について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

養殖を行っていない場合は、「うち、海面養殖」の販売金額なしに記入してください。

販売金額なし	100万円未満	100万円未満	300万円未満	500万円未満	800万円未満	1,000万円未満	1,500万円未満	2,000万円未満	5,000万円未満	1億円未満	2億円未満	5億円未満	10億円以上
--------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------	-----------	-----------	-----------	-------	-------	-------	--------

「10億円以上」の場合は、金額も記入してください。

千億 百億 十億 (億円)

販売金額	571	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	→	573	:	:	:	:
うち、海面養殖	572	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	→	574	:	:	:	:

四捨五入して億円単位で記入してください。

5 過去1年間の**すべての漁獲物・収穫物の出荷先**に記入してください。また、**出荷額の最も多かった出荷先一つ**に記入してください。

出荷先	漁業協同組合 または荷さばき所	漁業協同組合 以外の卸売市場	流通業者・加工業者	小売業者・生協	外食産業	消費者に直接販売	その他
出 荷 先 (該当すべてにマーク)	581	0	0	0	0	0	0
出荷額の最も多かった出荷先 (一つにマーク)	582	0	0	0	0	0	0

消費者に直接販売には、自ら生産した水産物またはそれを使用した加工品を消費者に直接販売しているものが該当します。
自営の水産物直売所には、漁業者自らが運営する直売所が該当します。
その他の水産物直売所には、共同で運営している直売所または他の人が運営している直売所が該当します。(漁業協同組合の直売所、道の駅など)
他の方法には、移動販売(行商)等のほか、インターネットや電話等により消費者から直接受注し、販売した場合が該当します。

V 漁業以外の事業について

過去1年間に行った漁業以外の事業について、**当てはまるものすべて**に記入してください。また、**漁家民宿の過去1年間の延べ宿泊者数**を記入してください。

	行っていない	水産物の加工	漁家民宿	漁家レストラン	遊漁船業	農業	小売業	その他
591	0	0	0	0	0	0	0	0

漁家民宿の延べ宿泊者数 万 千 百 十 (人)					
592	:	:	:	:	:

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計調査
漁業構造統計

2018年漁業センサス

海面漁業調査

漁業経営体調査票Ⅱ

(団体経営体用)

平成30年11月1日調査



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

	大海区	都府県 (振興局)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号
基本指標番号	●●	●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	●●●●
	市区町村名			漁業地区名		漁業集落名	
	<input type="text"/>			<input type="text"/>		<input type="text"/>	

- この調査票は、統計の作成目的以外には使用せず、得られた個々の結果についても、外に漏らしたり課税などの資料に利用することはなく、秘密を厳守することが法律により定められていますので、ありのままをご記入ください。
- 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅱ（団体経営体用）の記入の仕方」をよく読んでください。
- 黒色の鉛筆またはシャープペンシルで記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで記入してください。

★ マークを記入する欄は、下の記入例のように濃くぬりつぶしてください。

記入例

記入例 →

つなげる すきまをあける

★ マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例

悪い例 →

- 調査票の内容については、本年（平成30年）の11月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成29年11月1日から平成30年10月31日までの1年間について記入してください。

- **調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。**
オンラインによる回答方法は、「オンライン調査システム操作ガイド」をご参照ください。

調査員がチェックをつけた該当ページについて、ご記入ください。

- 「会社」の方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～11ページ
- 「共同経営」の方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～9ページ
- 「漁業協同組合」「漁業生産組合」「その他」の方・・・・・・・・・・ 3～9ページ

会社の方が記入してください

会-I 事業所の概要

- 1 本所・支所の区分と会社の種類
それぞれ当てはまるもの一つに記入してください。

	本所・支所の区分			会社の種類	
	単独事業所	本所・本社	支所・支社	株式	その他
801	0	0	0	0	0

特例有限会社（旧制度の有限会社を含む。）は、株式会社に含みます。

- 2 11月1日現在の従業者数
漁業と漁業以外も含めたすべての従業者数を記入してください。

（本所・本社の場合は、支社・支所を含めた従業者数ではなく、本所・本社のみので従業者数を記入してください。）

千 百 十 (人)

802	:	:	:	:
-----	---	---	---	---

次のページへ →

共同経営の方が記入してください

共-I 共同経営について

共同経営とは、2経営体（法人を含みます。）以上で、漁船、漁網等の主要生産手段を共有し、共同で漁業経営を行うことをいいます。

- 1 出資金
現物出資を除く出資金について、当てはまるもの一つに記入してください。

出資金 現金 現物なし 出資した または 出資のみ	10	10	30	50	100	200	500	1,000	3,000
	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円
831	0	0	0	0	0	0	0	0	0

現物出資とは、漁船や漁網などの持ち寄りをいいます。

- 2 出資者の人数
出資金を出資した人と現物出資をした人の合計の人数を記入してください。

千 百 十 (人)

832	:	:	:	:
-----	---	---	---	---

次のページへ →

すべての方

1 当てはまるもの一つに記入してください。

851	法人でない	法人である
	0	0

2 法人の場合は、法人番号（13桁）の記入をお願いします。

852	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

法人番号を活用した統計の精度向上及び効率化の取組に使用させていただきます。
個人のマイナンバー（12桁）を誤って記入しないようご注意ください。

I 漁業の従事者

1 漁業に従事した責任のある者（役員（支配人や代理を委任された人を含む。）に限る。）

過去1年間（平成29年11月1日～平成30年10月31日）に漁業に従事した人のうち、海上作業や陸上作業に責任のある者について記入してください。（役員以外の雇用者については、次ページに記入してください。）

本欄に記入するのは、経営主のほか、役員のうち、過去1年間に漁業（管理業務を含む。）に従事した方のみです。役員会に出席するだけの方は、記入する必要はありません。

経営主	海上作業において責任のある者（役員に限る。）						の陸上作業において責任のある者（役員に限る。）	性別		出生の年月				漁業従事日数 （陸上作業を含みます。）	うち、海上作業日数	海上作業日数が多かった漁業種類			10月下旬に海上作業に従事	陸上作業に従事			
	漁ろう長	船長	機関長	養殖場長	その他	男		女	該当する元号と年月を記入				1位			2位	3位						
									⑧	⑨	⑩	⑪											
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯								
該当するすべてにマーク							いずれかにマーク	大	正	昭	和	平	成	年	月	(日)	(日)	全国漁業種類番号を記入			該当するすべてにマーク		
601	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
602	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
603	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
604	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
605	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
606	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
607	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
608	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
609	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
610	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

海上作業日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 1航海が1夜の場合（夕方出港し、翌朝入港した場合）は1日とします。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含みません。

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

2 海上作業に雇った人（3ページの「1 漁業に従事した責任のある者」に記入した人を除く。）

(1) 11月1日現在の海上作業に雇った人の有無を記入してください。雇った人がいる場合は、項目ごとにその人数を記入してください。

海上作業に雇った人がいない	201	0
海上作業に雇った人がいる		0

過去1年以内に漁業を始めた人とは、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した人で、以下のいずれかに該当する人です。
 ・新たに漁業を始めた人（過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた人を含む。）
 ・他の仕事が主であったが、漁業が主となった人（他の産業に従事等）

日本人	うち、過去1年以内に漁業を始めた人	外国人
①	②	③
千 百 十 (人)	千 百 十 (人)	千 百 十 (人)
211		

(3) (1)の日本人のうち、(2)の役職につく者を除いて、過去1年間に30日以上海上作業を行った人数を年齢別に記入してください。(人)

		男	女
計	221		
15～19歳	222		
20～24歳	223		
25～29歳	224		
30～34歳	225		
35～39歳	226		
40～44歳	227		
45～49歳	228		
50～54歳	229		
55～59歳	230		
60～64歳	231		
65～69歳	232		
70～74歳	233		
75歳以上	234		

(1)の日本人のうち、役職につく者について記入

(1)の日本人のうち、役職につく者を除いて、30日以上海上作業を行った人を年齢別に記入

(2) (1)の日本人のうち、役職（漁ろう長、船長、機関長、養殖場長）につく者（雇用に限る。）について記入してください。

	役 職				性別		出生の年月			漁業従事日数 (陸上作業を含みます。)	うち、海上作業日数	海上作業日数が多かった漁業種類			陸上作業に従事					
	漁ろう長	船長	機関長	養殖場長	男	女	該当する元号と年月を記入					1位	2位	3位						
	①	②	③	④	⑤		⑥			⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫					
	該当するすべてにマーク				いずれかにマーク		大	昭	平	年	月	(日)	(日)	全国漁業種類番号を記入			該当にマーク			
651	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	0
652	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	0
653	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	0
654	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	0
655	0	0	0	0	0	0	0	0	0	:	:	:	:	1	:	1	:	1	:	0

3 陸上作業に雇った人数

過去1年間の漁業の陸上作業について、最盛期に雇った人数を記入してください。

計	241	
男	242	
女	243	

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

II 漁船

- 1 過去1年間に漁業に**使用した漁船**について、**当てはまるものすべて**を記入してください。(借りた漁船を含みます。)
 また、漁業に**使用した漁船のうち、11月1日現在で保有している隻数**(借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。)を記入してください。

漁船を使用していない	301	0	→ 使用していない場合は6ページへ進んでください。	使用した漁船をすべてマーク	11月1日現在で保有している漁船(隻)	1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付漁船としてください。		
漁船を使用した		0		無動力漁船	302		0	:
			船外機付漁船	303	0		:	:
			動力漁船	304	0	:	:	:

2 動力漁船【動力漁船についてのみ1隻ごとに記入してください。】

過去1年間に使用した漁船 (借りた漁船を含みます。)				11月1日現在で保有している漁船 (借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。)						
総トン数 (小数第1位まで記入し、小数第2位を切り下げてください。)	11月1日現在		過去1年間の出漁日数	出漁日数が多かった漁業種類			販売金額が多かった漁業種類			
	保有している	保有していない		1位	2位	3位	1位	2位	3位	
①	②		③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
千 百 十 (トン) ↓	いずれかにマーク		それぞれの漁船ごとに日数を記入(日)	全 国 漁 業 種 類 番 号 を 記 入						
401
402
403
404
405
406
407
408
409
410

平成30年11月1日現在において所有、借入れに関係なく、自らが管理運営している漁船については、「保有している」に記入してください。

出漁日数の数え方

- ・1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・1航海が1夜の場合(夕方出港し、翌朝入港した場合は)1日とします。
- ・2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・なお、遊漁船業は含みません。

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

Ⅲ 漁業経営について

1 営んだ漁業種類

(1) 過去1年間に行った、すべての漁業種類について記入してください。

《 網 漁 業 》			《 はえ縄・釣・その他漁業 》			《 海面養殖(種苗養殖含む) 》					
全国漁業種類番号			全国漁業種類番号			全国漁業種類番号					
		す営んだものマーク			す営んだものマーク			す営んだものマーク			
底びき網	遠洋底びき網	101	0	は	遠洋まぐろはえ縄	120	0	魚	ぎんざけ養殖	136	0
	以西底びき網	102	0	え	近海まぐろはえ縄	121	0	類	ぶり類養殖	137	0
	沖合底びき網	103	0	縄	沿岸まぐろはえ縄	122	0	類	まだい養殖	138	0
	1 そうび	103	0		その他のはえ縄	123	0	養	ひらめ養殖	139	0
	沖合底びき網	104	0	遠洋かつお一本釣	124	0	殖	とらぶぐ養殖	140	0	
2 そうび	104	0	近海かつお一本釣	125	0		くろまぐろ養殖	141	0		
	小型底びき網	105	0	沿岸かつお一本釣	126	0		その他の魚類養殖	142	0	
	船びき網	106	0	遠洋いか釣	127	0		ほたてがい養殖	143	0	
まき網	大	1 そうまき遠洋	107	0	近海いか釣	128	0		かき類養殖	144	0
		かつお・まぐろ	107	0	沿岸いか釣	129	0		その他の貝類養殖	145	0
	中	1 そうまき近海	108	0	ひき縄釣	130	0		くるまえび養殖	146	0
		かつお・まぐろ	108	0	その他の釣	131	0		ほや類養殖	147	0
1 そうまき	109	0	小型捕鯨	132	0		その他の水産動物類養殖	148	0		
2 そうまき	110	0	潜水器漁業	133	0		こんぶ類養殖	149	0		
	中・小型まき網	111	0	採貝・採藻	134	0		わかめ類養殖	150	0	
刺網	さけ・ます流し網	112	0	その他の漁業	135	0		のり類養殖	151	0	
	かじき等流し網	113	0					その他の海藻類養殖	152	0	
	その他の刺網	114	0					真珠養殖	153	0	
	さんま棒受網	115	0					真珠母貝養殖	154	0	
	大型定置網	116	0								
	さけ定置網	117	0								
	小型定置網	118	0								
	その他の網漁業	119	0								

3ページIの1「漁業に従事した責任のある者」、4ページIの2の(2)「役職につく者」、5ページIIの2「動力漁船」及び7ページIIIの1の(2)「年間販売金額が多かった全国漁業種類番号」については、本ページの「全国漁業種類番号」を使用してください。

(2) 過去1年間に行ったすべての漁業種類のうち、販売金額の多かった順に3つを(1)の全国漁業種類番号101～154から選んで記入してください。

	1位	2位	3位
	161	162	163
年間販売金額が多かった 全国漁業種類番号	1	1	1

6ページの「全国漁業種類番号」で当てはまる番号を記入してください。

(3) 過去1年間の漁獲物・収穫物について、魚種別の販売金額の多かった順に3つを下表の魚種番号01～36から選んで記入してください。

	1位	2位	3位
	171	172	173
年間販売金額が多かった 魚種番号	:	:	:

表 魚種番号

名	称	番号	名	称	番号	名	称	番号	名	称	番号
くろまぐろ		01	ひらめ・かれい類		10	いかなご		19	ほたてがい		28
かつお・まぐろ類 (くろまぐろを除く)		02	すけとうだら		11	ふぐ類		20	その他の貝類		29
かじき類		03	その他たら類		12	その他の魚類		21	いか類		30
さけ・ます類		04	ほっけ		13	いせえび		22	たこ類		31
いわし類		05	あなご類		14	その他のえび類		23	うに類		32
あじ類		06	たちうお		15	ずわいがに・ べにすわいがに		24	なまこ類		33
さば類		07	たし類		16	その他のかに類		25	こんぶ類		34
さんま		08	いさぎ		17	あわび類・さざえ		26	その他の海藻類		35
ぶり類		09	さわら類		18	あさり類		27	その他		36

2 地方選定漁業種類について

過去1年間で地方選定漁業種類の漁業を行った場合、そのすべての漁業種類について記入してください。

地方選定漁業種類が記載されていない場合、マークは不要です。

地方選定漁業種類 種類名	番号	該当に マーク
さわら流網	901	0
カニ建	902	0
シタ建	903	0
アナゴ籠	904	0
タコ籠	905	0
カニ籠	906	0
		0
		0

地方選定漁業種類 種類名	番号	該当に マーク
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0

地方選定漁業種類 種類名	番号	該当に マーク
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0
		0

3 海面養殖業 **陸上に設置した水槽に海水を入れ養殖をする場合は、海面養殖に含めます。**

11月1日現在の養殖の状況について記入してください。

(1) 魚類養殖

養殖場の**施設面積**と**使用している面積**（魚類を放養しない面積は除きます。）を記入してください。

借りている施設の面積も含めます。

養殖場の施設面積

うち、使用している面積

百万 十万 万 千 百 十 (㎡) 百万 十万 万 千 百 十 (㎡)

魚類養殖の合計	511	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、ぶり類	512	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、まだい	513	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、ひらめ	514	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、陸上水槽	515	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、とらふぐ	516	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、陸上水槽	517	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
うち、くろまぐろ	518	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

(2) ほたてがい養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式
台数と1台の平均面積を記入してください。

万 千 百 十 (台)

台 数 521 : : : : :

万 千 百 十 (㎡)

平 均 積 522 : : : : :

イ はえ縄
幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ）の長さ）を記入してください。

百万 十万 万 千 百 十 (m)

523 : : : : :

(3) かき類養殖

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

台数と1台の平均面積を記入してください。

百万 十万 万 千 百 十 (台)

台 数 531 : : : : :

百万 十万 万 千 百 十 (㎡)

平 均 面積 532 : : : : :

イ はえ縄

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ）の長さ）を記入してください。

百万 十万 万 千 百 十 (m)

533 : : : : :

ウ 地まき式、そだひび式
養殖している**養殖場の面積**を記入してください。

百万 十万 万 千 百 十 (㎡)

534 : : : : :

(4) わかめ類養殖

幹縄（海面に水平に張って種糸を支える縄（ロープ）の長さ）を記入してください。

百万 十万 万 千 百 十 (m)

541 : : : : :

(5) のり類養殖

施設の**面積**を平方メートル単位で記入してください。

（養殖施設の面積には潮通し、船通しは含みません。面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

百万 十万 万 千 百 十 (㎡)

551 : : : : :

(6) 真珠養殖

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

百万 十万 万 千 百 十 (台)

561 : : : : :

(7) 真珠母貝養殖

いかだ台数を記入してください。（かご100つりを1台としてください。）

百万 十万 万 千 百 十 (台)

562 : : : : :

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額（消費税を含む。）について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

養殖を行っていない場合は、「うち、海面養殖」の販売金額なしを記入してください。

販売金額なし	100万円未満	100万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～800万円未満	800万円～1,000万円未満	1,000万円～1,500万円未満	1,500万円～2,000万円未満	2,000万円～5,000万円未満	5,000万円～1億円未満	1億円～2億円未満	2億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上
販売金額	571	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち、海面養殖	572	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

「10億円以上」の場合は、金額も記入してください。

千億 百億 十億（億円）

四捨五入して億円単位で記入してください。

5 過去1年間の**すべての漁獲物・収穫物の出荷先**に記入してください。また、**出荷額の最も多かった出荷先一つ**に記入してください。

出荷先 (該当すべてにマーク)	581	漁業協同組合 または荷さばき所	漁業協同組合 以外の卸売市場	流通業者 加工業者	小売業者・生協	外食産業	消費者に直接販売 自営の水産物直売所	消費者に直接販売 その他の水産物直売所	他の方法	その他
出荷先	581	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出荷額の最も多かった出荷先 (一つにマーク)	582	0	0	0	0	0	0	0	0	0

消費者に直接販売には、自ら生産した水産物またはそれを使用した加工品を消費者に直接販売しているものが該当します。
自営の水産物直売所には、団体経営体自らが運営する直売所が該当します。
その他の水産物直売所には、共同で運営している直売所または他の人が運営している直売所が該当します。
他の方法には、移動販売（行商）等のほか、インターネットや電話等により消費者から直接受注し、販売した場合が該当します。

IV 漁業以外の事業について

過去1年間に行った**漁業以外の事業**について、**当てはまるものすべて**に記入してください。また、**漁家民宿の過去1年間の延べ宿泊者数**を記入してください。

行っていない	水産物の加工	漁家民宿	漁家レストラン	遊漁船業	農業	小売業	その他
591	0	0	0	0	0	0	0

漁家民宿の延べ宿泊者数
万 千 百 十 (人)

592	:	:	:	:	:
-----	---	---	---	---	---

「会社」以外の方の調査は以上で終わりです。
 ご協力ありがとうございました。
 「会社」の方は次ページへ。

「会社」の方で2ページの本所・支所の区分が「本所・本社」及び「単独事業所」の場合に記入してください。

会-II 支所・支社も含めた会社全体について

1 支所・支社も含めた会社全体の従業者数
支所・支社も含めた**会社全体の従業者数**を記入してください。

		十	万	千	百	十	(人)
計	803	:	:	:	:	:	:
常時従業者	804	:	:	:	:	:	:
うち、雇用者	805	:	:	:	:	:	:
その他	806	:	:	:	:	:	:

常時従業者とは、実務にたずさわらない事業主、他の会社等へ出向・派遣している人及び研修生を含まない、次の①～④のいずれかに該当する人をいいます。

- ① 個人事業主及び無給の家族従事者
- ② 有給の役員（役員報酬の賃金・給与体系の人）
- ③ 雇用者（賃金・給与（現物給与を含む。）を支給されている人）
 - ・ 役員の肩書きがあるものの、役員報酬ではなく、雇用者と同じ賃金・給与体系の人
 - ・ 期間を定めずに従事している人
 - ・ 1か月以上の期間を定めて従事している人
- ④ 出向・派遣受入者
 - ・ 1か月以上の期間を定めて従事している人

雇用者とは、常時従業者のうち③の「雇用者」に該当する人をいいます。

その他とは、常時従業者以外の従業者をいいます。

- ・ 1か月未満の期間を定めて雇用されている人
- ・ 日々雇用（日雇い）されている人、など

2 資本金
当てはまるもの一つに記入してください。

（ 株式会社については払込済み資本金の金額、その他については出資金の金額で当てはまるもの一つに記入してください。 ）

	100万円未満	100万円未満	200万円未満	500万円未満	1,000万円未満	3,000万円未満	5,000万円未満	1億円未満	10億円以上
807	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 漁業の専業・兼業

(1) 過去1年間に行った事業が**漁業のみの場合**は「**専業**」、**他の事業も行った場合は「兼業**」に記入してください。

	兼業	専業
808	0	0

専業の場合は、(2)～(4)の記入は必要ありません。

4 事業別の子会社数

事業別に**子会社数**を記入してください。

(会社)

漁業	821	:	:
製造業	水産加工業	822	:
	その他	823	:
卸売・小売業、飲食業	824	:	:
サービス業	825	:	:
その他	冷蔵倉庫業	826	:
	その他	827	:

(2) 過去1年間の総販売金額に占める**漁業部門の割合**について、**当てはまるもの一つ**に記入してください。

	25%未満	25～50%未満	50～75%未満	75%以上
809	0	0	0	0

調査は以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。

(3) 過去1年間に**漁業以外に行ったすべての事業の事業所の数**を記入してください。
そのうち、**販売金額が最も多かったもの一つ**に記入してください。

		事業所の数	販売金額が最も多かったもの一つにマーク
製造業	水産加工業	811	0
	その他	812	0
卸売・小売業、飲食業		813	0
サービス業		814	0
その他	冷蔵倉庫業	815	0
	その他	816	0

(4) **自社用の冷凍・冷蔵工場数**を記入してください。(寄託品を取り扱わない**自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数**)

(工場)

817	:	:
-----	---	---



総務部統計課

〒559-8555 大阪市住之江区南港北 1-14-16 咲州庁舎 19 階

TEL 06 (6210) 9206

ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/top/index.html>

令和 2 年 3 月 発行

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。